

【取組の期間：令和3年4月～令和8年3月の5年間】

令和5年度事業実績及び

令和6年度事業



日出町



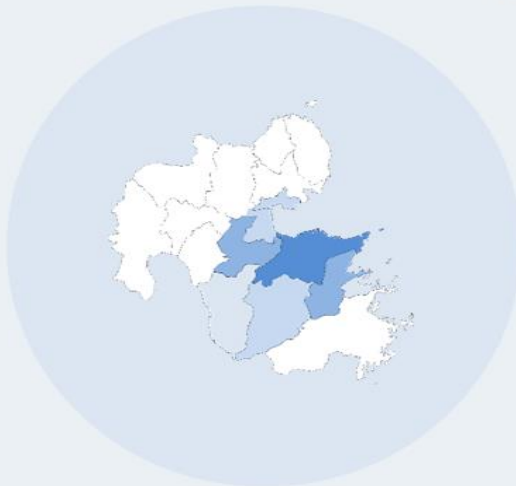
大分市



別府市



由布市



臼杵市



豊後大野市

津久見市



竹田市



令和6年11月 大分都市広域圏推進会議資料

大分都市広域圏推進会議

大分市 別府市 臼杵市 津久見市 竹田市 豊後大野市 由布市 日出町

~ ✕ 毛 ~

A series of 20 horizontal dashed lines for writing.

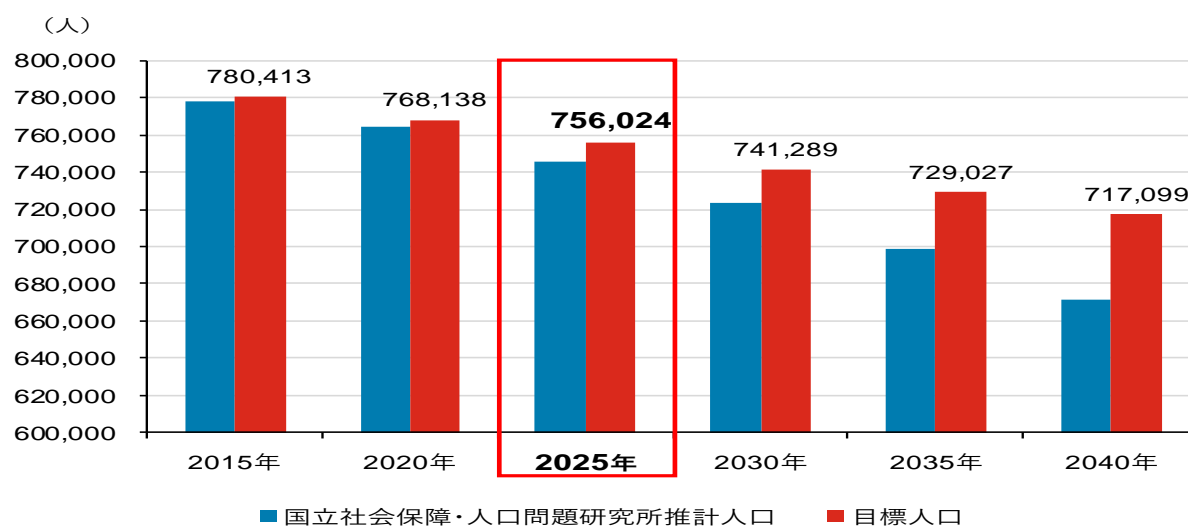
大分都市広域圏の圏域の将来像

(1) 大分都市広域圏の将来像

人と地域を未来につなぐ『大分都市広域圏』
～温泉や南蛮文化など多彩な地域資源を生かした
創造都市圏を目指して～

(2) 今後の人口目標

圏域人口目標：75.6万人（2025（令和7）年の目標人口）



出所：圏域各市町の地方創生人口ビジョンより

圏域づくりの全体像

現状と課題

方向性

圏域全体の 経済成長の けん引 (産業)

- (工業) 生産年齢人口の減少による人手不足や後継者不足の深刻化が懸念されるなど、事業活動の維持が課題となっている
- (商業・サービス業) 環境の変化に対応できる知識・スキルを持つ人材の育成や後継者の確保などが課題となっている
- (農林水産業) 担い手不足に加え、農林水産業の産出額が減少していることから農林水産業全体の底上げが課題と考えられる
- (観光) 温泉以外の観光資源の認知度の向上と誘客の推進に加え、新型コロナウイルス感染症流行の影響を受けている事業者に対する支援が課題と考えられる

- ✓ (工業) 事業活動の維持に向けた人手の確保にむけ、定住促進や事業承継スキームの構築に取り組む
- ✓ (商業・サービス業) 圏域の強みを生かした産業・サービスを育成するため、企業・団体や関係機関とのネットワークの構築及び具体的な取組を進める
- ✓ (農林水産業) 地場産品のブランドの育成や販路拡大とともに、新たな担い手の確保や新たな技術の活用などを通じた生産性維持・向上に努める
- ✓ (観光) 回遊型観光ルートの造成とともに、「新しい生活様式」に対応した新たな旅行スタイル・パッケージの構築・普及促進を図る

高次の 都市機能の 集積・強化 (都市機能)

- (防災) 大規模災害に備え、消防や救急などの災害対応体制について、連携市町及び圏域外他地域と連携を強める必要がある
- (都市基盤) 過疎地域を中心としたバス路線の廃止、免許返納件数の増加などにより「交通弱者」の増加が懸念され、広域交通網の利便性の改善が課題となっている
- (高等教育) 高等教育機関を卒業した学生の圏域外への流出が考えられ、学生をはじめとした若年層の就職支援や定着の取組をさらに進める必要がある

- ✓ (防災) 消防通信指令システムをはじめ、災害発生時に迅速かつ適切な対応が取れるよう、連携市町及び圏域外他地域との連携構築・強化に取り組む
- ✓ (都市基盤) 圏域住民や観光客の利便性向上に留まらず、関係人口創出も視野に、圏域外の市町村間や空港、駅など、主要な交通拠点を結ぶ広域交通網の充実に取り組む
- ✓ (高等教育) 学生による圏域共通の課題解決に向けた研究の気運を高めるとともに、学生の圏域内就職に向けた支援に加え、圏域住民が生涯学び続けられる環境の整備に取り組む

圏域全体の 生活関連機 能サービス の向上 (住民 サービス)

- (医療・福祉・介護) 要支援・要介護者の増加、生産年齢人口の減少による社会保障費の負担増加や地域の医療体制を支える医師・看護師等の人材育成が課題になると考えられる
- (行政サービス) デジタル社会に対応したデジタル・ガバメントの実現が求められ、その基盤となるマイナンバーカードの普及、利活用の推進等が引き続き課題となっている
- (地域資源・地域振興) 若年層の進学や就職を契機とした転出など、福岡県をはじめとした大都市圏への人口流出が課題となっている
- (圏域マネジメント) 多様な地域間交流の実現に向けて、今後は外部からの行政及び民間人材の確保などに取り組む必要がある

- ✓ (医療・福祉・介護) 健康づくりに向けたインセンティブの導入などにより、健康寿命の延伸を図る
- ✓ (行政サービス) マイナンバーカードやオープンデータ等新たな技術を活用することにより、圏域住民の利便性向上を図る
- ✓ (地域資源・地域振興) 移住・定住施策の推進とともに、圏域の魅力を生かし多拠点生活を促進するなど、圏域人口の維持に向けた取組を進める
- ✓ (圏域マネジメント) 地域課題解決を図るアイデアソンの開催や、柔軟な人材の登用、相互派遣など多様な主体との連携・協働の機会創出により、将来の圏域を担う人材の育成に努めるとともに、公共施設の広域的な利用を推進し、公共施設の利便性やファシリティマネジメントの効率性のさらなる向上を図る

基本連携項目

1	圏域を構成する各市町の特色を十分に生かした経済成長のための経済戦略の策定及び産学官民一体となった体制整備
2	中堅企業及び中小企業の経営強化、創業促進等を核とした戦略産業の育成
3	企業誘致の促進
4	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大
5	戦略的な観光施策
6	広域的災害等に関する機能の構築
7	広域的公共交通網の構築
8	高等教育・研究開発の環境整備
9	公共施設の相互利用の促進
10	健康診断の受診率向上
11	相談支援機能の強化
12	地域子育て支援の充実
13	広域的教育の連携
14	文化・芸術の振興
15	スポーツの振興
16	文化財等の保護及び活用
17	雇用対策
18	市民活動の推進
19	減災・防災体制の充実
20-1	一般廃棄物の広域処理
20-2	資源循環型社会の形成
21	特定外来生物の広域防除
22	水源流域の水環境の改善
23	救急搬送体制の連携強化の推進
24	地域公共交通ネットワークの維持・形成
25	広域幹線道路網の整備促進
26	広域的な情報ネットワークの整備
27	農林水産物の生産振興
28	有害鳥獣の広域防除
29	農林水産物の消費拡大
30	移住・定住対策
31	人材育成・交流

目 次

分野	No.	基本連携項目	事業名	ページ 番号	
(1) 圏域全体の経済成長のけん引	1	圏域を構成する各市町の特徴を十分に生かした経済成長のための経済戦略の策定及び産学金官民一体となった体制整備	大分都市広域圏推進事業	10	
			えひめ・おおいた交流事業	11	
	2	中堅企業及び中小企業の経営強化、創業促進等を核とした戦略産業の育成	産業活性化プラザ事業	12	
			クリエイティブ産業育成事業	13	
			若手起業家育成事業	14	
	3	企業誘致の促進	企業誘致情報共有化事業	15	
	4	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	歩行者天国実施事業	16	
			おおいた食と暮らしの祭典開催事業	17	
			中心市街地プロモーション事業（自治体情報発信拠点づくり促進事業）	17	
			販路拡大支援事業（海外）	18	
			えひめ・おおいた特産品魅力発信イベント事業	19	
			道の駅等連携事業	20	
	5	戦略的な観光施策	大分都市広域圏観光PR事業	21	
			大分都市広域圏サイクリングイベント事業	22	
			愛媛・大分満喫周遊スタンプラリー事業	23	
			【新規】えひめ・おおいたフォト交流キャンペーン事業	23	
	(2) 集積・強化 能の都市機能	6	広域的災害等に関する機能の構築	クラウド型システムの共同利用による上下水道施設台帳の整備	24
				【新規】クラウド型システムの共同利用による上下水道管路台帳の整備	25
		7	広域的公共交通網の構築	（事業検討中）	26
8		高等教育・研究開発の環境整備	（事業検討中）	27	

分野	No.	基本連携項目	事業名	ページ番号
(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	9	公共施設の相互利用の促進	おおいた公共施設案内・予約システム管理運営事業	28
			図書館の相互連携事業	29
	10	健康診断の受診率向上	(事業検討中)	30
	11	相談支援機能の強化	大分あんしんみまもりネットワーク事業	31
			成年後見支援センター中核機関事業	31
			介護認定審査会共同運営事業	32
	12	地域子育て支援の充実	小児夜間急患センター運営支援事業	33
			病児・病後児保育事業	34
	13	広域的教育の連携	大分都市広域圏小中学生交流事業	35
			郷土料理等の学校給食体験事業	36
			えひめ・おおいた小学生相互交流事業	37
	14	文化・芸術の振興	アートレジオン推進事業	38
	15	スポーツの振興	【再掲】おおいた公共施設案内・予約システム管理運営事業	39
			【再掲】大分都市広域圏サイクリングイベント事業	40
	16	文化財等の保護及び活用	キリシタン・南蛮文化交流事業	41
	17	雇用対策	移住・定住就労促進事業	42
	18	市民活動の推進	地域おこし協力隊交流事業	43
			【新規】えひめ・おおいたユースエール事業	44
			【新規】戸次本町地区にぎわい創出事業	45
	19	減災・防災体制の充実	災害時における相互応援	46
	20-1	一般廃棄物の広域処理	新環境センター整備事業	47
	20-2	資源循環型社会の形成	資源循環型社会形成推進事業	48
			下水汚泥燃料化事業	49
【新規】愛媛・大分ビーチクリーン事業			50	
【新規】リユース活動促進事業			51	
21	特定外来生物の広域防除	特定外来生物広域防除事業	52	
22	水源流域の水環境の改善	(事業検討中)	53	
23	救急搬送体制の連携強化の推進	消防指令業務の共同運用事業	54	

分野	No.	基本連携項目	事業名	ページ 番号
(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	24	地域公共交通ネットワークの維持・形成	自動運転車両の実験運行事業	55
			バス等の公共交通広域マップ周知事業	56
			公共交通予約システム準備事業	56
	25	広域幹線道路網の整備促進	(事業検討中)	57
	26	広域的な情報ネットワークの整備	無料公衆無線LAN推進事業	59
			【再掲】クラウド型システムの共同利用による上下水道施設台帳の整備	60
			【新規】【再掲】クラウド型システムの共同利用による上下水道管路台帳の整備	60
	27	農林水産物の生産振興	担い手確保対策事業	61
			農業PR動画普及啓発事業	62
	28	有害鳥獣の広域防除	(事業検討中)	63
	29	農林水産物の消費拡大	ブランドづくり対策事業	64
			豊後料理普及PR事業	65
			おおいたマルシェ開催事業	65
			おおいたマルシェin別府	66
	30	移住・定住対策	【再掲】移住・定住就労促進事業	68
			【再掲】アートレジオン推進事業	69
	31	人材育成・交流	連携強化のための圏域職員研修事業	70
大分都市広域圏未来創造塾			71	

大分都市広域圏 専門部会

部会名	◎部会長（担当課） ○副部会長（担当課）
幹事会	◎大分市（企画課） ※副幹事長なし
各専門部会との調整、大分都市広域圏推進会議及びビジョン会議の開催 など	
商工観光部会	◎大分市（商工労政課） ○別府市（観光課）
地場産品のブランドの育成及び販路の拡大、戦略的な観光施策、移住・定住対策 など	
農林水産部会	◎大分市（農政課） ○竹田市（農政課）
農林水産物の生産振興及び消費拡大、特産品の情報発信 など	
福祉保健部会	◎大分市（福祉保健課） ○臼杵市（保険健康課）
相談支援体制の強化、地域子育て支援の充実 など	
環境部会	◎大分市（環境対策課） ○豊後大野市（環境衛生課）
特定外来生物の広域防除 など	
都市基盤部会	◎大分市（都市計画課） ○津久見市（経営政策課）
地域公共交通ネットワークの利用促進 など	
防災部会	◎大分市（防災危機管理課） ○由布市（防災安全課）
広域的災害等に関する機能の構築、減災・防災体制の充実 など	
一般廃棄物処理施設整備部会	◎大分市（清掃施設課） ○由布市（環境課）
一般廃棄物の広域処理	
デジタル部会	◎大分市（情報政策課）
行政手続きのデジタル化 など	

将来像の実現に向けた取組一覧

令和5年度事業実績

及び

令和6年度事業

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

担当部会： 幹事会

1	圏域を構成する各市町の特色を十分に生かした経済成長のための経済戦略の策定及び産学金官民一体となった体制整備	ビジョン 24ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
圏域内の企業、大学、研究機関、金融機関、連携する市町等が一体となった経済戦略推進体制の構築に取り組む。		
連携事業		
<p>大分都市広域圏の特徴を生かした、効果的で実行性のある経済戦略を策定し、産学金官民が連携を進めることにより、圏域内の全市町における経済成長を目指します。</p> <p>具体的には、産業界、学校、金融機関、官公庁、民間が一体となって圏域の将来について協議できる場を設定するとともに、産学官連携を中心とした連携の取組を推進します。</p>		
連携効果		
<p>経済戦略に基づく取組を行うことで、特産物のPRや観光客誘致で魅力向上や販路拡大に相乗効果を持たせることに加え、企業誘致や人材確保での情報共有を図ります。</p> <p>また、産学官連携の拡大により、技術開発や商品開発、就職マッチングの促進など、効果的な事業の推進が期待できます。</p>		

事業名	大分都市広域圏推進事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	連携中枢都市圏構想に基づき結成した大分都市広域圏の全体の進捗管理を行う。							
令和 5年度 実績	連携中枢都市圏構想に基づき結成した大分都市広域圏全体の進捗管理を行う。 ・大分都市広域圏推進会議の開催（11月21日） ・大分都市広域圏ビジョン会議の開催（11月1日） ・幹事会、各専門部会を計18回開催 ・重要業績評価指標KPIによる事業の進捗管理							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	926千円							
決 算 額					926 千円			
令和 6年度 事業	連携中枢都市圏構想に基づき結成した大分都市広域圏全体の進捗管理を行う。 ・大分都市広域圏推進会議の開催（11月22日） ・大分都市広域圏ビジョン会議の開催（10月31日） ・幹事会、各専門部会を開催（上半期に計8回開催済み） ・重要業績評価指標KPIによる事業の進捗管理							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予 算 額					1,219 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
令和2年度に策定した第2期大分都市広域圏ビジョンに基づき、連携市町や専門部会と協力し、事業の構築や進捗管理を図っていく。								

事業名	えひめ・おおいた交流事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	愛媛・大分両県18自治体の企画部門課長級職員と、両県の青年会議所、大学等学識経験者、観光・交通事業者等からなる実行委員会を結成。圏域における課題を抽出し、当該課題を解決するための施策について、総合的に協議及び検討を行うとともに、圏域内の交流を促進し、圏域の魅力を発信する事業を実施することにより、将来にわたり活力ある圏域経済の形成を目指す。							
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・「えひめ・おおいた交流事業実行委員会（事務局：大分市）」を結成（4月1日） （大分側）大分都市広域圏の8市町、佐伯市、大分青年会議所、日本文理大学、別府市観光事業者 （愛媛側）宇和島市、八幡浜市、大洲市、西予市、内子町伊方町、松野町、鬼北町、愛南町、八幡浜青年会議所、愛媛大学、宇和島市観光事業者 ・第1回えひめ・おおいた交流事業実行委員会開催（5月19日） ・第2回えひめ・おおいた交流事業実行委員会開催（10月13日） ・第3回えひめ・おおいた交流事業実行委員会開催（令和6年2月20日） 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	2,243千円	237千円	86千円	71千円	114千円	67千円	105千円	114千円
決算額				6,235千円				
令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回えひめ・おおいた交流事業実行委員会開催（5月23日） ・第2回えひめ・おおいた交流事業実行委員会開催（10月18日） ・第3回えひめ・おおいた交流事業実行委員会開催予定（令和7年2月） 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				9,467千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
<p>圏域外からの交流人口や観光需要の拡大、地域産業の発展、地方移住の促進など、将来にわたり活力ある圏域経済の形成に寄与するものである。</p> <p>今後も圏域人口100万人のポテンシャルを生かし、特産品や観光資源、地域の魅力を行政・民間が一体となって発信することで、相互の交流促進に加え、圏域内外の交流人口の増加に取り組んでいく。また、民間交流への展開を図る。</p>								

大分都市広域圏推進会議の様子



えひめ・おおいた交流事業実行委員会の様子



(1) 圏域全体の経済成長のけん引

担当部会： 商工観光部会

2	中堅企業及び中小企業の経営強化、創業促進等を核とした戦略産業の育成	ビジョン 25ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
経済戦略に基づき、圏域の戦略産業の育成に取り組む。		
連携事業		
<p>取引先マッチング、後継者マッチング、異業種間交流会や、人材育成や経営課題解決に向けた研修やセミナーの共同開催を進めるとともに、圏域内の各支援機関が連携することにより、中堅・中小企業の経営強化を目指します。</p> <p>また、創業に向けた研修やセミナーの共同開催、インキュベーション施設間の交流などを行うことで起業を促進します。</p>		
連携効果		
<p>取引先マッチングや異業種交流、各支援機関への相談を圏域で共同実施することで、参加者の幅が広がり、より適した相手との連携が可能となります。</p> <p>また、研修等を共同で行うことで、各市町の強みとなる分野を他市町と共有できることに加え、参加者が限られるテーマの受講者も確保できるため、企画・運営に係る事務の効率化が期待できます。</p>		

事業名	産業活性化プラザ事業							
担当部会	事業概要							
商工観光部会	創業及び中小企業者の事業活動を支援することで、地域産業の活性化及び中小企業者の技術力の向上に寄与するため、創業・経営相談やセミナー等の開催を行う。							
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数：36,489人 ・セミナー数：44回 ・総受講者数：延べ1,023人 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	決算額				0 千円			
令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数：36,000人（目標） ・セミナー数：46回（予定） ・総受講者数：1,200人（目標） 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				0 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
<p>昨年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、創業・経営相談等の利用者やセミナー受講者数が増加した。</p> <p>今後は、デジタルサイネージやSNSの電子媒体も活用した広報等により、本施設の周知広報を図るとともに、同施設が位置するホルトホール大分内における来場を促進するイベントと合わせたセミナー開催等を行うことで、受講者数の増加を図る。</p>								

事業名	クリエイティブ産業育成事業							
担当部会	事業概要							
商工観光部会	「クリエイティブ産業の裾野の拡大」「市内クリエイターの育成」「クリエイターの発想・技術を活用した企業の販路拡大」を図ることを目的に、「おおいたデザイン・エイド2023」を実施する。							
令和5年度実績	<p>1. デザイン経営キャンプの開催 県内のクリエイターと大分都市広域圏の事業者が共同で事業構想を組み立てる、短期集中型のワークショップとして『デザイン経営キャンプ』を実施。実践コースは全6回のワークショップを経て事業を構想する。聴講コースはワークショップの一部を聴講可能とし、講師の指導や、企業とクリエイターがデザイン経営に取り組む様子を見学した。ワークショップ6回目に、策定したプランについてプレゼンテーションを行った。これを山田 遊 氏をはじめ県内有識者らが審査にあたり、優れたプランを表彰するコンテストを実施した。 【受講者数】 デザイン経営基礎講座：44名、（第1～6回）実践コース：10名（事業者5名（内大分市4社、別府市1社）、クリエイター5名（内、大分市3社、別府市1社））、聴講コース：14名</p> <p>2. 『次代のクリエイター発掘！ソーシャルデザインプランコンテスト』の実施 29歳以下のクリエイター及び学生を対象に、大分市の抱える課題をデザインの視点で解決するプランを公募。大分市役所の各課より8つの課題を提供し、コンテストの題材とした。 【応募作品】112点</p> <p>3. おおいたデザイン・エイド2023 表彰式・展示会の実施 表彰式・展示会の会場としては、関係者以外も立ち寄りやすいオープンな場として大分OPAの空きスペースを確保した。 公開プレゼンテーションで決定した1組の最優秀賞の表彰、および各作品の評価ポイントや審査員による講評とともに、ビジネスとデザインが会うことによって期待できる変化などをわかりやすく、説明した。また、同会場でパネルでの展示会も行った。 日時：令和5年12月16日（土）11:00～12:00</p> <p>4. 大日本市（合同展示会）への出展 2018年度～2022年度「デザインコンテスト」及び2021・2022年度の経営とブランディング講座受講者に対し、大日本市への出展（2者）を行った。 開催日：令和6年2月7日（水）～2月9日（金）</p>							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	14,481千円							
	決算額				14,481 千円			
令和6年度事業	<p>1. デザイン経営キャンプ 令和5年度同様に、大分都市広域圏内の事業者、大分県内のクリエイターを対象に、デザイン経営を実践的に学べるワークショップ形式の短期プログラム「デザイン経営キャンプ」を実施する（全6回）。事業者とクリエイターが協同で、講師の指導のもと実用性の高い計画を策定する。最終日に策定した計画を発表し、優れた計画を表彰するコンテストを開催する。</p> <p>2. 次代のクリエイター発掘！ソーシャルデザインプランコンテスト 令和5年度同様に大分県内の若手クリエイターまたは学生を対象に、大分市及び大分市内の企業が抱える課題をデザインの観点で解決するプランを募集し、優れたプランを表彰するコンテストを開催する。</p> <p>3. おおいたデザイン・エイド2024 表彰式・展示会の実施 令和5年度同様に、デザイン経営キャンプで取り組む事業計画を展示予定。また、『次代のクリエイター発掘！ソーシャルデザインコンテスト』への応募作品も同時に展示予定。</p>							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				11,000 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
令和2年度まで大分市の事業としていたが、令和3年度から大分都市広域圏事業として実施している。令和5年度の実績、成果及び、課題等を踏まえ、引き続き事業を実施する予定。								

事業名	若手起業家育成事業							
担当部会	事業概要							
商工観光部会	<p>若者の地域定着や雇用の創出を目指し、創業マインドの醸成や、新たな創業者・事業開発などのシーズの発掘・育成のため、起業家等が講演する起業セミナーや大分都市広域圏内の学生を対象とするおおいた学生ビジネスプランコンテストを開催した。</p> <p>また、若者同士が出会い、交流を深め、情報共有等ができるコミュニティ機能等を持つ若手起業家育成施設のプレオープンを実施した。</p>							
令和5年度実績	<p>○起業セミナー 対象者：興味のある人 参加者数：延べ356人 実施回数：計18回</p> <p>○おおいた学生ビジネスプランコンテスト 対象者：大分都市広域圏に居住または通学する学生の個人またはグループ 応募組数：37組（85人） 1次審査：6組通過（7人） 受賞者：3組</p> <p>○若手起業家育成施設のプレオープン 場 所：大分市中央町3丁目5-16 wazawazaビル4階 期 間：R5.9.24～R6.3.20[計138日（定休日除く）] 利用料金：無料 主な機能：創業相談、コミュニティスペース、イベント等の開催 など 利用者数：延べ869人 会 員 数：357人</p>							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	20,656千円							
	決 算 額				20,656 千円			
令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> ・起業セミナーの開催（全16回予定） ・おおいた学生ビジネスプランコンテストの開催 ・若手起業家育成施設の本格オープン 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予 算 額				56,000 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
<p>昨年度は、起業セミナーやおおいた学生ビジネスプランコンテストを実施し、約450人の参加があるとともに、若手起業家育成施設のプレオープンでは、約870人の利用者があった。令和4年度から行う本事業により、若者の創業が見受けられるとともに、創業マインドの醸成に寄与したところである。</p> <p>引き続き、各市町と連携し、学生等の若者に対する周知・広報を行うとともに、本事業の各取組を連携することで、若者の創業マインドの醸成等を促進する。</p>								

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

担当部会： 商工観光部会

3	企業誘致の促進	ビジョン 25ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
経済戦略に基づき、圏域への企業誘致に取り組む。		
連携事業		
<p>圏域内市町で連携して大分都市広域圏の魅力をPRする機会の創出や進出希望企業の情報共有などを行うことで、企業進出へ結びつけることを目指します。</p> <p>また、進出予定の企業に対して、圏域内で連携して労働力や取引先の確保などに取り組めます。</p>		
連携効果		
<p>連携した活動や企業情報の共有により営業機会が拡大し、より多くの企業へ提案できるようになり、単独自治体では難しい首都圏などでの営業が可能になります。</p> <p>また、近隣市町との情報共有や、連携した支援を行うことで誘致成功率の上昇が期待できます。</p>		

事業名	企業誘致情報共有化事業							
担当部会	事業概要							
商工観光部会	大分都市広域圏のホームページに各市町の助成制度や工業団地の情報などを掲載したページのリンクを貼付することで、大分都市広域圏内に進出しようとする企業に向けた情報発信を行う。							
令和5年度実績	大分都市広域圏のホームページに各市町の助成制度や工業団地の情報などを掲載したページのリンクを貼付することで、大分都市広域圏内に進出しようとする企業に向けた情報発信を行った。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	決算額				0 千円			
令和6年度事業	大分都市広域圏のホームページに各市町の助成制度や工業団地の情報などを掲載したページのリンクを貼付することで、引き続き大分都市広域圏内に進出しようとする企業に向けた情報発信を行う。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				0 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
今後もホームページの最新情報を更新していくとともに、引き続き各市町と連携して企業誘致情報の発信に努めていく。								

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

担当部会： 商工観光部会

4	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	ビジョン 26ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
経済戦略に基づき、圏域の多彩な地場産品のブランドの育成及び販路の拡大に取り組む。		
連携事業		
<p>圏域市町で特産品や観光資源どうしを連携させることにより、地域資源の魅力向上を目指すとともに、特産となる農林水産物の圏域内での6次産業化の支援を行うとともに、これにより生まれる新たな観光プランも支援します。</p> <p>また、イベントなどへの共同出展や販路拡大営業の増加、ネットショップなどの共同運営などに取り組みます。</p>		
連携効果		
<p>特産品どうしの組み合わせや温泉と農産物を組み合わせた宿泊観光プランの設定、6次産業化を連携して行うことで、地域資源の魅力が向上します。</p> <p>また、地域資源のPRや販路拡大を共同で行うことにより、ブランド化や認知度の増加、国内はもとより海外への販路拡大がより期待できます。</p>		

事業名	歩行者天国実施事業							
担当部会	事業概要							
商工観光部会	大分市の中心市街地市道中央通り線で開催される歩行者天国に合わせ県内市町村の自治体連携ブースを設置し、各市町村の観光PRや特産品等の販売を行う。							
令和 5年度 実績	歩行者天国を3回（5月、8月、10月）実施しており、市町村連携ブースについては、5月のみの設置とした。							
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第17回 中央通り歩行者天国（5月27日（土））来場者数 約2.3万人 ・ 第18回 中央通り歩行者天国（8月26日（土））来場者数 約2.2万人 ・ 第19回 中央通り歩行者天国（10月28日（土））来場者数 約2.6万人 							
	【参加自治体】大分市、別府市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市							
	大分市	別府市		津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	
19,469千円		決算額					19,469 千円	
令和 6年度 事業	歩行者天国を2回（5月、11月）実施予定としており、市町村連携ブースについては、5月のみの設置とした。							
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第20回 中央通り歩行者天国（R6. 5. 25（土）） ・ 第21回 中央通り歩行者天国（R6. 11. 2（土））※雨天のため中止 							
	【参加自治体】大分市、別府市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市							
	大分市	別府市		津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	
予 算 額		17,030 千円						
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
自治体連携ブースへの出展事業者からは、歩行者天国への出展を通じ多くの方に商品を周知でき、出展者どうしの繋がりも広がるとの意見を伺っており、今後もイベント主催者である、大分市中央通り歩行者天国推進委員会に対して、市町村連携ブースの設置について、検討を要望していく。								

事業名	おおいた食と暮らしの祭典開催事業						
担当部会	事業概要						
商工観光部会	大分市の中心市街地で開催されるおおいた食と暮らしの祭典に合わせ県内市町村の自治体連携ブースを設置し、各市町村の観光PRや特産品等の販売を行う。						
令和5年度実績	おおいた食と暮らしの祭典を10月14日（土）、15日（日）に実施しており、イベントコンテンツとして、市町村連携ブース（10月14日のみ）を設置した。 【参加自治体】大分市、別府市、津久見市、豊後大野市、由布市、中津市、豊後高田市、国東市 【来場者数】3,080人（市町村連携ブース会場のみ）						
	大分市	別府市		津久見市		豊後大野市	由布市
	9,727千円					44千円	
	決算額				9,771 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
おおいた食と暮らしの祭典（旧生活文化展）については、開催当時と現代では生活環境が大きく変化し、中心市街地では官民間問わず多くのイベントが開催されている現状を踏まえ、本事業の役割は終えたと判断し、令和5年度をもって事業を終了した。							

事業名	中心市街地プロモーション事業 （自治体情報発信拠点づくり促進事業）						
担当部会	事業概要						
商工観光部会	中心市街地において、県内の自治体が、自治体情報発信拠点（まちなかビューロ）を活用し、特産品や農林水産物の販売、観光・イベント等のPRを行う。						
令和5年度実績	大分市府内町にある、自治体情報発信拠点（まちなかビューロ）にて、県内自治体の特産品や農林水産物の販売及びPR等を実施した。 【物産販売】開催回数 39回 来場者人数 2,727人 参加自治体：豊後高田市（11回）、国東市（10回）、中津市（12回）、津久見市（6回） 【ワークショップ】開催回数6回（津久見市） 【PR】ポスターや写真の展示及びチラシの配布 参加自治体：豊後高田市、国東市、中津市、津久見市（計39回）						
	大分市			津久見市			
	6,236千円						
	決算額				6,236 千円		
令和6年度事業	自治体情報発信拠点（まちなかビューロ）にて、県内自治体の特産品や農林水産物の販売及びPR等を実施する予定。						
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市
							日出町
予算額				6,207 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
出展者からは、「まちなかビューロで商品を購入されたお客様の口コミで、地元の店舗まで新規のお客様が来店してくれた。」「お客様から、次回の出展を心待ちにしている。」との声もいただいております。今後も中心市街地に大分都市広域圏をはじめとする県内の自治体が、特産品や農林水産物の販売、観光・イベント等をPRできる拠点を確保し、出展を希望する自治体の出展期間等の調整及び運営サポートを行う。							

事業名		販路拡大支援事業（海外）						
担当部会		事業概要						
商工観光部会		海外への販路開拓を目指す企業に対して新たなビジネスチャンスを提供し、企業の新しいビジネスモデルの構築及び国際化への対応を支援するため、大分県やジェトロ等の関係機関、また広域圏を含む県内企業が会員となっているおおいた海外ビジネス協議会（事務局：創業経営支援課）等と連携した海外経済ミッションの実施、海外での見本市・商談会への出展支援、貿易に係るノウハウや商談スキルの習得に関するセミナーの開催など、各企業の取組の段階に応じた支援を行う。						
令和5年度実績	<p>(1) 広域圏を含む他の自治体との連携</p> <p>①大分市・ジェトロ大分共催「マーケットイン型商品販路開拓挑戦事業」（シンガポールにおけるレストラン・小売店関係者等を招待した試飲・試食イベント） 参画企業：18社（うち大分市13社、別府市1社、臼杵市1社、由布市3社）</p> <p>②九州貿易振興協議会（令和5年度幹事：大分県）・大分市共催（大分県貿易協会受託）「米国・アジア向け国内輸出業者との九州・山口県産食品・酒類輸出商談会」 参加企業：81社（うち大分市12社、別府市6社、臼杵市2社、竹田市3社、豊後大野市1社、由布市4社）</p> <p>③大分県貿易協会主催、大分県及び県内14市事業連携「東南アジア販路開拓・ブランド力向上支援事業（マレーシア・シンガポール）」及び「世界に広がる華人経済圏への「The・おおいた」ブランディング事業（香港）」 参加企業：40社（うち大分市12社、別府市6社、臼杵市3社、竹田市3社、津久見市1社、豊後大野市1社、由布市3社）</p> <p>(2) おおいた海外ビジネス協議会との連携</p> <p>①会員企業間の情報・意見交換、異業種交流を行う「海外ビジネス交流事業」として“交流サロン”を年3回開催</p> <p>②国内・世界のライバルに勝ち抜いていくための“技”を習得する「海外ビジネス塾事業」を実施 会員企業数：33社（うち大分市20社、別府市4社、由布市3社、津久見市1社）</p>							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	18,872千円							
	決 算 額				18,872 千円			
令和6年度事業	<p>(1) 広域圏を含む他の自治体との連携</p> <p>①大分市・ジェトロ大分共催「マーケットイン型商品販路開拓挑戦事業」</p> <p>②大分県・大分市共催「海外バイヤー招聘商談会」</p> <p>③大分県貿易協会主催、大分県及び県内14市事業連携「大分県産酒のEU市場販路開拓・国際ブランディング強化事業（フランス）」及び「世界に広がる華人経済圏への「The・おおいた」ブランディング事業（香港）」</p> <p>(2) おおいた海外ビジネス協議会との連携</p>							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予 算 額				14,229 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
<p>コロナ収束後も、原材料・エネルギー価格の高騰や海上・航空運賃の上昇など圏内企業を取り巻く環境は厳しい状況ではあるものの、見本市・商談会への参加機運の高まりに加え、ジェトロ大分や大分県等の関係機関と連携した国内外での商談機会の創出に取り組んできたことにより、海外展開に取り組む圏内企業は増加している。</p> <p>令和6年度以降も、現地で求められている商品の掘り起こしや磨き上げを行ったうえで商談に臨み、また継続した取引成立に繋げていくマーケットインに焦点を当てた事業を実施していく。</p>								

事業名	えひめ・おおいた特産品魅力発信イベント事業						
担当部会	事業概要						
幹事会	参加市町が一堂に会する特産品ブースを設けることで、圏域の一体的な魅力発信を行い、より効果的な特産品販売の裾野拡大をし、地域経済の活性化を図る。						
令和5年度実績	【イベント名】きなはいや伊方まつり 【開催日】令和5年7月29日（土） 【場所】愛媛県伊方町（伊方町役場） 【参加自治体】大分都市広域圏1市と佐伯市 愛媛県側4市2町						
	【イベント名】さいきサイクルフェスタ 【開催日】令和5年10月7日（土）～8日（日） 【場所】大分県佐伯市（さいき城山桜ホール） 【参加自治体】大分都市広域圏2市と佐伯市 愛媛県側2市						
	大分市	別府市					
	202千円	34千円					
決算額				590 千円			
令和6年度事業	【開催日】令和7年1月25日（土） 【場所】博多大丸天神店 北村直登氏の画展との共同イベント。						
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市
	予算額				2,000 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
圏域の一体的な魅力発信は、交流人口の拡大や地域系座の活性化に有効的であると考えられるため、引き続き実施していきたい。							



事業名	道の駅等連携事業						
担当部会	事業概要						
幹事会	愛媛県と大分県の魅力や特色を相互に知ることができるよう、交流市町村の特産品等を参加市町の道の駅等で相互販売・情報発信することで、それぞれの道の駅等の魅力のPRにつなげるとともに、交流人口の増加を目指す。						
令和5年度実績	引き続き「えひめ・おおいた交流事業実行委員会ホームページ」に情報を掲載し、特産品等の魅力発信やネット販売の増加につなげる。						
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	
	決算額				0 千円		
令和6年度事業	引き続き「えひめ・おおいた交流事業実行委員会ホームページ」に情報を掲載し、特産品等の魅力発信やネット販売の増加につなげる。						
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	
	予算額				0 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
引き続きホームページ等を活用し道の駅等のPRにつなげる。							

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

担当部会： **商工観光部会**

5	戦略的な観光施策	ビジョン 27ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
経済戦略に基づき、回遊型観光ルートの造成及びMICEの誘致に取り組む。		
連携事業		
<p>全国的に有名な温泉など圏域の魅力的な観光地をイベント出展などにより、共同でPRするなど発信力向上を目指すとともに、圏域の観光地のさらなるブランド化の推進にも取り組みます。また、「新たな日常」にも配慮した圏域内でのMICEの誘致をはじめ、新たな旅行スタイル・周遊プランの作成と、交通連携の強化などにより広域的に観光業の活性化に取り組みます。</p> <p>その他、外国人観光客等の受入体制について、各市町で連携し、「新たな日常」下での滞在スタイルや情報発信の検討、先進的なノウハウ、事例の共有、研修等を通じた人材育成などを行います。</p>		
連携効果		
<p>連携したPRやブランド化により、観光ブランドの向上や知名度の低い観光スポットの知名度拡大、観光機会の増加などが見込まれます。</p> <p>また、広域観光により新しい観光地での観光客の増加や、宿泊日数の増加による観光支出額の増加が期待できます。</p> <p>加えて、より進んだ外国人観光客受入体制を他市町にも拡大することによる満足度の向上や、マイクロツーリズムの推進により移動自粛への対応や圏域内の地域間交流が促進されます。</p>		

事業名	大分都市広域圏観光PR事業							
担当部会	事業概要							
商工観光部会	大都市圏において、大分都市広域圏と連携し、観光資源のPRや物産の販売をすることで、域内への誘客促進ならびに圏域の知名度向上を図ることを目的として開催する。							
令和5年度実績	【関西圏における魅力発信イベントの実施】							
	開催予定日時：令和6年2月3日（土）～4日（日）							
	開催予定場所：グランフロント大阪 ナレッジプラザ							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	15,928千円			282千円	150千円			73千円
決 算 額					16,433 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
大都市圏におけるプロモーションについては、現地でのブース出展やデジタル媒体を活用したPRなど、様々な手法があるため、どの手法が効果的であるかを検討していく。								

事業名	大分都市広域圏サイクリングイベント事業						
担当部会	事業概要						
幹事会	民間主導によるサイクリング大会開催の実現に向けて、圏域の関係市で担当者会議やテストライドを実施する中で、実施主体となる民間企業に対し大会企画提案ができるよう関係機関と調整を行っていく。						
令和5年度実績	<p>OITAサイクルフェス!!!2023を2023年9月30日（土）から同年10月1日（日）に開催。事業の一環として、プロサイクルチームの合宿を誘致。プロサイクルチームは、自転車競技の練習に適する地理的条件（高地や標高差など）を有する由布市と竹田市に宿泊し、各市を中心に合宿を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘致チーム さいたま那須サンプレイブ ・合宿期間 2023年9月26日（火）～27日（水） 竹田市 2023年9月27日（水）～29日（金） 由布市 <p>また、民間主導によるサイクリング大会「やまなみハイウェイSPA RIDE 2024」を開催し、91名の参加者を迎えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催者 3SEEDS株式会社（Sparkle Oita Racing Team） ・日時 2024年3月20日（水・祝） ・参加者 91名 ・コース 70キロ（竹田市～九重町～由布市～竹田市） ・エイド 大分市、竹田市、由布市、豊後大野市、九重町がスタート地点やコース上にエイドステーションを設置し、参加者へのおもてなしを担当した。 						
	大分市				竹田市	豊後大野市	由布市
	284千円				398千円		450千円
	決算額			1,132 千円			
	令和6年度事業						
<p>OITAサイクルフェス!!!2024を2024年9月28日（土）から同年9月29日（日）に開催。事業の一環として、プロサイクルチームの合宿を誘致。プロサイクルチームは、自転車競技の練習に適する地理的条件（高地や標高差など）を有する由布市と竹田市に宿泊し、各市を中心に合宿を行う予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘致チーム シマノレーシング ・合宿期間 10月上旬にて調整中 <p>また、民間主導によるサイクリング大会「やまなみハイウェイSPA RIDE 2025」を開催予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催者 3SEEDS株式会社（Sparkle Oita Racing Team） ・日時 2025年3月（予定） ・コース 検討中 ・エイド 大分市、竹田市、由布市、豊後大野市、九重町がスタート地点やコース上にエイドステーションを設置し、参加者へのおもてなしを行う予定。 							
大分市				竹田市	豊後大野市	由布市	
予算額			1,550 千円				
取組の評価と今後（令和5年度以降含む）の方針や考え方							
他市町と連携し、広域的なルートを活用したサイクリング大会を実施する。実施にあたっては民間団体が主体となるよう働きかけや調整を行う。							

事業名	愛媛・大分満喫周遊スタンプラリー事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	圏域内の周遊を促進し、交流人口の拡大及び地域経済の活性化を図るため、各市町の道の駅や観光施設等をスポットに設定したデジタルスタンプラリーを実施する。							
令和5年度実績	【実施期間】令和5年8月1日（火）～12月31日（日） 【参加自治体】大分都市広域圏7市1町と佐伯市 愛媛県側4市5町 【参加施設】50箇所							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	358千円	87千円	36千円	20千円	17千円	26千円	51千円	29千円
	決算額			1,592千円				
令和6年度事業	【実施期間】令和6年8月1日（木）～12月31日（火） 【参加自治体】大分都市広域圏7市1町と佐伯市 愛媛県側4市5町 【参加施設】50箇所							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
		予算額			1,633千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
今後も周遊スタンプラリーを実施することで、交流人口の拡大及び地域経済の活性化を図っていききたい。								

事業名	【新規】えひめ・おおいたフォト交流キャンペーン事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	愛媛と大分の両県の参加市町において、写真を撮影し、指定のハッシュタグをつけてInstagramに投稿した人の中から景品をプレゼントする。							
令和6年度事業	【実施期間】令和6年10月1日（火）～12月31日（火） 【参加自治体】大分都市広域圏7市1町と佐伯市 愛媛県側4市5町							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
		予算額			1,500千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
スタンプラリー事業と併せて開催することで、更なる交流人口の拡大及び地域経済の活性化を図っていききたい。								



(2) 高次の都市機能の集積・強化

担当部会： 防災部会

6	広域的災害等に関する機能の構築	ビジョン 28ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
広域的な災害等に対応するため、災害時備蓄品の充実等を図るとともに、災害時における自治体間の連携に取り組む。		
連携事業		
<p>広域的災害に対して、圏域市町間で帰宅難民への対応や避難所の相互利用を取り決めるほか、災害発生時には安否・所在情報の共有を進め、広域的な災害対応体制の構築を目指します。</p> <p>また、各避難所等で災害時に避難してきた人へ、必要な物資を融通できるよう、災害時備蓄品の充実や連携体制の整備を進めます。</p>		
連携効果		
<p>広域的災害発生時に課題となる、市町をまたいだ帰宅困難者や安否・所在不明へ適切に対応できるようになります。</p> <p>また、物資備蓄により、救援物資が届くまでの対処を行えるようになるとともに、市町間で連携して柔軟に対応できるようになります。</p>		

事業名	クラウド型システムの共同利用による上下水道施設台帳の整備						
担当部会	事業概要						
防災部会	施設台帳データ整備とシステム導入を水道標準プラットフォームを採用して構築し、当該台帳を基に今後の水道施設の維持管理、計画的な更新、災害時への適切な対応等を図る。 契約金額：260,733千円						
令和5年度実績	日本水道協会大分県支部及び大分県下水道協会の活動や大分県水道広域化推進プランの取組を通して県内自治体にシステムの共同利用について呼びかけを行う。 構築費：R4年度 5,995千円 R5年度 165,088千円						
	大分市						
	165,088千円						
決算額				165,088 千円			
令和6年度事業	日本水道協会大分県支部及び大分県下水道協会の活動や大分県水道広域化推進プランの取組を通して県内自治体にシステムの共同利用について引き続き呼びかけを行う。 システム運用費：R6年度～R10年度 89,650千円（単年度 17,930千円）						
	大分市						
	予算額				17,930 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
開発期間を経て、令和6年4月からシステムを供用開始している。供用開始後でも他自治体の途中参加は可としていることから、県内自治体への共同利用の呼びかけを継続する。							

事業名	【新規】クラウド型システムの共同利用による上下水道管路台帳の整備						
担当部会	事業概要						
防災部会	DXの推進と広域連携への取組みの一環として、上水道と下水道別々のシステムを利用していた管路台帳システムについて、管理費等の節減や事務効率の改善を図るため、一体的なシステムを構築した。クラウド型のシステムであり、豊の国ハイパーネットワークを利用することで、他市町村との共同利用が可能になる。						
令和5年度実績	上下水道管路台帳総合システム（上水道）について、令和6年1月に津久見市が、令和6年3月に臼杵市が参加。						
	大分市		臼杵市	津久見市			
	71,165千円		9,422千円	16千円			
	決算額			80,603 千円			
令和6年度事業	上下水道管路台帳総合システム（下水道）について、令和6年4月に津久見市、臼杵市が参加。						
	大分市		臼杵市	津久見市			
	予算額			72,687 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
台帳システムを共同利用することで、単独での台帳システム運用時と比べ、システム構築費、ソフトウェア費、保守費を抑えられることが想定されるほか、災害時の迅速な相互情報交換も可能となることから、引き続き参加自治体の呼びかけを行う。							

(2) 高次の都市機能の集積・強化

担当部会： 幹事会

7	広域的公共交通網の構築	ビジョン 29ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
<p>圏域全体に都市的サービスを提供する環境、圏域の内外から多様な人々が集まる環境及び大都市への若者の流出に歯止めをかける環境を構築する目的で、高次都市機能の集積した中心拠点としての広域的公共交通網の構築に取り組む。</p>		
連携事業		
<p>バス・鉄道や航路などの広域的公共交通機関の利用拡大に向けたイベントの開催や地域公共交通との連携を進め、公共交通の利便性向上を目指します。 また、圏域市町で一体となって、鉄道や港湾などの整備について、関係機関へ働きかけを行います。</p>		
連携効果		
<p>広域的公共交通の利便性を向上させることで、利用の機会を増やし、広域的公共交通網を将来にわたり維持していくことができます。</p>		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方		
<p>東九州新幹線の早期実現など、広域的公共交通機関の構築に向けた機運醸成や要望活動に取り組む。</p>		

(2) 高次の都市機能の集積・強化

担当部会： 幹事会

8	高等教育・研究開発の環境整備	ビジョン 29ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
将来を担う人材の育成を支援するため、高等教育・研究開発の環境整備に取り組む。		
連携事業		
<p>高等教育機関と企業とのマッチングの支援や産学官連携を進めることで、研究成果を社会へ還元し、企業の事業活動や住民生活の向上を目指します。</p> <p>また、県内大学の卒業生に対する圏域内企業との就職マッチングを図り、圏域内での就職・定着を支援します。</p>		
連携効果		
<p>産学官連携を拡大させることにより、商品開発や事業の効率化などの効果が期待できます。</p> <p>また、県内大学生の地元就職率の向上や若者の県外流出の防止となるとともに、地元企業の後継者確保につながります。</p>		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方		
県内の高等教育機関や地域企業、自治体から構成されるおおいた地域連携プラットフォームと連携し、圏域共通の課題解決に向けた取組を検討していく。		

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： 幹事会

9	公共施設の相互利用の促進	ビジョン 30ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
圏域内の公共施設の相互利用を促進し、住民活動を支援するとともに、サービスの充実を図る。		
連携事業		
圏域内の公共施設の相互利用を促進するために、システムでの予約・案内が可能な公共施設を増やし、住民活動の支援やサービスの充実を図り、圏域住民が気軽に公共施設を利用できることを目指します。		
連携効果		
圏域内の公共施設の予約・案内がシステムで行えるようになることにより、圏域住民の利便性を向上させ、住民活動を支援・促進することができます。		

事業名	おおいた公共施設案内・予約システム管理運営事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	公共施設の相互利用の促進のため、圏域内の公共施設利用の予約ができるシステムを運営する。							
令和 5年度 実績	【既存システム】 予約システムの管理運営 【新システム】 8月29日 公募開始 11月6日 プレゼンテーション実施 11月8日～13日（予定） 選定結果の通知・公表 受託業者が決まり次第、公共施設の相互利用促進に関する作業部会担当者会議を開催し、事務担当者と情報共有を行う。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	5,056千円	1,225千円	384千円	171千円	216千円	358千円	697千円	294千円
	決 算 額					8,401 千円		
令和 6年度 事業	【既存システム】 予約システムの管理運営 【新システム】 2月13日供用開始に向け調整							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予 算 額					138,727 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
現行システムは令和5年度までの契約となっており、令和6年度は既存システムの契約延長対応を行い、今年度中に新システムの調達に向けて業者選定を行い、令和7年2月の稼働を目指す。広域圏の作業部会にて情報共有を行い、新システムの稼働をスムーズに行えるようにする。								

事業名	図書館の相互連携事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	広域圏内の図書館における利用登録対象者を、圏内市町居住者に相互に拡大することにより、利用者の利便性の向上を図る。							
令和5年度実績	新規登録者数	987人（前年度比 271人増）+37.8%						
	貸出者数	22,720人（前年度比2,377人増）+11.7%						
	貸出冊数	114,921冊（前年度比9,155冊増）+8.7%						
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	決算額				0千円			
令和6年度事業	・図書館内外（本館・分館）に圏内市町居住者への利用登録促進のポスター掲示 ・市および図書館ホームページに記事を掲載し広報							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				0千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
圏域全体で登録者数、貸出者数、貸出冊数ともに前年より増加しており、広域化による利便性の向上に効果が出ているものと思われる。今後は圏域図書館担当者会議の定期開催により、利用者ニーズに基づいた課題解決に努める。								

大分都市広域圏にお住まいの方は
大分市民図書館を利用できます

大分都市広域圏内の図書館の相互利用を促進するため、令和5年4月から7市1町にお住まいの方は大分市民図書館を利用できるようになります。
(大分市、別府市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市、日出町)

大分都市広域圏
国が定める連携中核都市圏構想に基づき、平成28年3月に、大分市を中心市として、別府市・臼杵市・津久見市・竹田市・豊後大野市・由布市・日出町とそれぞれ、31の基本連携項目について、連携協約を締結し、大分都市広域圏(7市1町)を形成しました。

図書等貸出券の登録
対象
大分市、別府市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市、日出町にお住まいの方
大分市に通勤・通学している方

必要なもの
本人確認ができるもの(運転免許証、保険証等)
住所が確認できるもの
大分市に通勤・通学している方は勤務先や学校の証明になるもの

ご利用にあたって
・各図書館のルールを守ってください
・図書等を借りる時は、各市町ごとに図書等貸出券が必要です
・貸出する図書等の種類や冊数、貸出期間等は各図書館で異なりますので、利用する図書館におたずねください
・借りた図書等は、必ず借りた図書館に返してください

大分市民図書館 大分市金池町1丁目5番1号
(LCCMビル1階・大分市) ☎097-576-8241

図書館だより

令和5年5月号
別府市立図書館
別府市千代町1番8号
TEL : 23-2453
 : 22-4844

パソコン版 <https://www.city.beppu.oita.jp/tosho/adult/index.html>

4月より新しく変わりました!

◎本の貸出冊数が増えました。
1枚のカードにつき、図書10冊
雑誌3冊まで借りられます。
※予約、相互貸借の上限は、
それぞれ5冊までです。
※貸出期間は15日間です。

◎4月から他の市町村の図書館で
貸出カードを作ることができるよう
になりました。
大分都市広域相互連携により、別府市
在住の方が、大分市・臼杵市・津久見市・
竹田市・豊後大野市・由布市・日出町の
図書館で貸出カードを作ることができ
ようになりました。(4月以前もカードを作る
ことができた市町村も含んでいます。)

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会：福祉保健部会

10	健康診断の受診率向上	ビジョン 31ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
住民が地域で安心して生活を営めるよう、健康診断の受診に係る啓発及び情報共有に取り組むことにより、健康診断の受診率向上を図る。		
連携事業		
住民が地域で安心して生活を営めるよう、健康診断の受診に係る啓発や広域的な地域医療情報のネットワークの構築などにも取り組むことにより、健康診断の受診率が高い状態を目指します。		
連携効果		
健康診断の実施により、疾病の早期発見と診断結果を踏まえた特定保健指導等による疾病の未然防止を通じて、医療費の抑制が期待できます。		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方		
健康診断の受診率の向上に向け市町の情報共有を図り、今後の周知方法を検討していく。		

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会：福祉保健部会

11	相談支援機能の強化	ビジョン 31ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
高齢者、障がい者等が地域で安心して生活を営めるよう、相談体制等に係る連携強化を図るなど、支援体制の充実に取り組む。		
連携事業		
<p>高齢者、障がい者等が地域で安心して生活を営めるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活等の相談がしやすい環境づくりに努めます。</p> <p>また、大分県下全域で取り組んでいる高齢者SOSネットワーク事業を通じて、認知症などにより高齢者が行方不明になった場合に各市町が連携して早期の発見・保護につながるよう支援します。</p>		
連携効果		
専門的な知見を活用した課題解決や特殊なケースにおける対処法などの事例を各市町が共有することで相談支援体制の充実が図られ、地域で生活するための安心・安全の確保が期待できます。		

事業名	大分あんしんみまもりネットワーク事業	
担当部会	事業概要	
福祉保健部会	高齢者SOSネットワーク事業を大分都市広域圏事業として実施していたが、平成30年度から、県事業へと移行し、事業名を「大分あんしんみまもりネットワーク事業」に改め、県内の全市町村が参加するなかで事業を実施している。	

事業名	成年後見支援センター中核機関事業	
担当部会	事業概要	
福祉保健部会	成年後見制度を必要とする方が安心して制度利用できるよう地域で支える体制を構築する地域連携ネットワークの核となる機関の設置をめざす。	

令和5年度実績	「令和5年度大分都市広域圏推進会議第1回福祉保健部会」 開催日：令和6年1月22日 議 題：「大分市成年後見センター」の広域業務化について その他							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	26,186千円						3,216千円	
決 算 額				29,402 千円				
令和6年度事業	「令和6年度大分都市広域圏推進会議第1回福祉保健部会」 開催日：令和7年2月初旬 議 題：「大分市成年後見センター」の広域業務化について その他							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予 算 額				38,522 千円			

取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方

令和4年4月から、大分市と由布市で連携協定を結ぶとともに、10月からは大分市成年後見センターの中核機関への移行および大分市成年後見制度利用促進地域連携ネットワーク協議会を設立した。引き続き、他の連携自治体と成年後見制度の利用促進に係る相談支援機能の強化に向けた協議を進めていく。

事業名	介護認定審査会共同運営事業						
担当部会	事業概要						
福祉保健部会	大分市及び由布市は、介護保険法の規定による要介護等の認定に係る審査判定業務の効率性及び公平性を確保するため、地方自治法第252条の7第1項の規定に基づき、共同して、介護保険法第14条に規定する介護認定審査会を設置する						
令和5年度実績	介護認定審査会を大分市と由布市で共同運営することで効率的に業務を実施する。 また、介護認定審査会資料をペーパーレス化するため、デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、システムを導入する。(R6.1~運用開始) ※予算額全体のうち、システム導入経費として1,000千円を計上。						
	大分市						由布市
	50,538千円						6,844千円
	決算額				57,382 千円		
令和6年度事業	介護認定審査会を大分市と由布市で共同運営することで効率的に業務を実施する。また、介護認定審査会資料のペーパーレス化を引き続き進めていく。						
	大分市						由布市
	予算額				65,475 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
今後も二市で連携し、システムを活用しながら効率的に、介護認定審査会の業務を実施する。							

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会：福祉保健部会

12	地域子育て支援の充実	ビジョン 32ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
<p>地域で生まれた子どもたちを地域社会全体で育てていくため、子どもを産み、育てやすい地域を目指して、子育て支援サービス等の質の向上、改善等を図るための連携を推進する。</p>		
連携事業		
<p>病児病後児保育や夜間救急など子どもの医療体制の整備や待機児童の解消に向けた取組、関係団体等とも連携した子育て世代の悩み等の相談対応・交流などにより、圏域が子どもを産み、育てやすい地域となることを目指します。</p>		
連携効果		
<p>子どもの高度な医療や救急医療の広域的な受け入れ体制を整えることで、圏域内で医療を必要とする子どもに、必要な医療が迅速に提供されることが期待されます。 各市町や関係団体が有している子育て支援の取組やサービスの情報、ノウハウを共有することで、子育て世代に対する相談対応や支援の内容の多様化や質の向上が期待できます。</p>		

事業名	小児夜間急患センター運営支援事業							
担当部会	事業概要							
福祉保健部会	準夜帯における小児救急医療体制の確保を図るため、平成24年度に開設した「大分市小児夜間急患センター」の運営を支援する。							
令和5年度実績	<大分市 小児夜間急患センター> 大分市を除く圏域からの受診者：207人（令和5年4月～令和6年3月） ・1ヶ月あたり17.25人（受診者数：2,353人〈大分市2,067人〉）							
	<別府市 別府市保健センター内の夜間こども診療> 別府市を除く圏域からの受診者：415人（令和5年4月～令和6年3月） ・1ヶ月あたり34人（受診者数：3,417人〈別府市2,532人〉）							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	44,175千円	9,586千円						1,324千円
決算額				55,085 千円				
令和6年度事業	<大分市 小児夜間急患センター> 大分市を除く圏域からの受診者：68人（令和6年4月～令和6年8月） ・1ヶ月あたり17人（受診者数：761人〈大分市673人〉）							
	<別府市 別府市保健センター内の夜間こども診療> 別府市を除く圏域からの受診者：181人（令和6年4月～令和6年8月） ・1ヶ月あたり36人（受診者数：1,430人〈別府市1,023人〉）							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
予算額				66,609 千円				
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
今後も小児救急医療体制を維持し、安心して子育てをする環境整備を図っていく。								

事業名	病児・病後児保育事業							
担当部会	事業概要							
福祉保健部会	病気で集団保育が困難な大分県内の児童（小学生まで）を、保護者の勤務や傷病、冠婚葬祭等により家庭で育児できない場合、病院や診療所等に併設の保育施設で一時的に預かり、保育および看護を行う。							
令和5年度実績	広域圏7市1町をはじめとする県内全市町村において、事業を実施。 ※圏域内施設における圏域内利用者数（施設所在市町の住民を除く）：729人							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	124,020千円	19,993千円	21,112千円	2,320千円	5,734千円	31,351千円	8,937千円	5,774千円
	決算額				219,241千円			
令和6年度事業	広域圏7市1町をはじめとする県内全市町村において、引き続き事業を実施する。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				278,445千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
今後も、病気で集団保育が困難な児童を一時的に預かることで、保護者の子育てと就労の両立支援はもとより、対象児童を持つすべての住民の子育てを支援する。また、県や市町村と連携し、事業内容等の検証を行いながら事業を継続していく。								

病児保育が、スマホひとつで もっと便利に、もっとちかくに。



2021年10月1日から、大分県で病児保育事業の広域化が開始されます。そしてあずかるこちゃんを使って病児・病後児保育室の空き状況がスマホでいつでも確認できるようになります。子どもの急病時、誰にも頼れないあなたを、医療と保育の両面でサポートします！

**日本一の
病児・病後児保育
魅力も満載**

病児保育ってなに？

病児とは、風邪などの「入院するほど重篤ではないものの、保育園・学校などを休まなければならない子ども」のこと。病児保育は、そんな病児・病後児が安全に1日を過ごして、保護者のみなさんにとっても安心してご利用いただけるサービスです。 ※病児が回復期にある子どものことを病後児といいます。

どんなときに使える？

子どもが急病のときや、保護者が仕事を休めず、病児の子どもを看病できないときなどにご利用いただけます。

病児はうつらない？

インフルエンザなどの感染症の場合、他の子どもにも感染しないよう、配慮をわけて保育を行います。

だれがいる？

病児保育の専門家である保育士や看護師が常駐し、病児の子どもの体調をしっかりとみながら保育します。

利用者の声

フルタイムの仕事しており、東家が遠方で頼れる人もいなかったため、緊急時に預かってもらえたことが何より助かりました。仕事に行きついで翌日以降のスケジュールが調整できるのは大きなメリットです。

Aさん

病児の知識に加え、病児対応のプロフェッショナルが子どもをしっかりと寄り添ってくれたので、安心して預けられました。1日の利用料も高くないのが嬉しいですね。

Bさん

病児保育を利用された保護者のみなさんからは、もしものとき、近くにある頼れる場所として嬉しい声をいただいています。子どもの体調不良で少しでもお困りでしたら、ぜひ病児保育の利用を選択肢に入れてください。

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： 幹事会

13	広域的教育の連携	ビジョン 32ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
学校や地域の実情に応じ、特色ある教育活動を生かした交流等による連携を図る。		
連携事業		
<p>圏域では、観光や温泉、高品質で多様な農林水産物など、豊かな地域資源を有していることから、学校や地域を生かした交流等によって周知することで、圏域への理解と関心を深めるとともに、圏域のよさに気付く機会となることを目指します。</p> <p>また、圏域の若い世代が交流活動をする中で、豊かな人間関係構築の促進を図ります。</p>		
連携効果		
圏域の出身者が圏域の特色ある豊かな資源等への理解と関心を深め、そのよさに気づき、圏域の発展に関わろうとする意欲が育まれることが期待できます。		

事業名	大分都市広域圏小中学生交流事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	大分都市広域圏の小中学生が、地域の特色ある産業・文化・資源などを生かした体験活動を通じて各市町の魅力を共有し、互いに交流することにより、教育分野での連携を図り、大分都市広域圏の将来的な結びつきを強める。							
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回大分都市広域圏小中学生交流事業担当者会の開催(4月26日) ・第2回大分都市広域圏小中学生交流事業担当者会の開催(6月23日) ・大分都市広域圏小中学生交流大会(臼杵市・津久見市担当)の開催(8月2日) ・第3回大分都市広域圏小中学生交流事業担当者会を開催(令和6年2月16日) 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	63千円	47千円	50千円					
	決 算 額				160 千円			
令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回大分都市広域圏小中学生交流事業担当者会の開催(5月21日) ・第2回大分都市広域圏小中学生交流事業担当者会の開催(8月26日) ・大分都市広域圏小中学生交流大会(由布市・大分市担当)の開催(10月6日) 「梨狩りと神楽体験」を庄内町で実施 ・第3回大分都市広域圏小中学生交流事業担当者会を開催予定(令和7年2月21日) 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予 算 額				317 千円			
取組の評価と今後(令和6年度以降含む)の方針や考え方								
令和5年度は「地引網体験と石灰を使った実験」を臼杵市で実施した(臼杵市・津久見市担当)。本事業は平成30年度から実施しているが、今後も7市1町が持ち回りで地域の特色ある産業・文化・資源などを生かした交流事業を圏域内の小中学生を対象に実施する予定としている。								

事業名	愛媛大分郷土料理等の学校給食体験事業						
担当部会	事業概要						
幹事会	小中学生を対象に、愛媛・大分の特産品や地産地消を活かした郷土料理など、学校給食を通じて食育の機会を提供することで、食文化の相互理解の推進を図る。						
令和5年度実績	【参加市町】大分都市広域圏4市1町及び佐伯市 愛媛県側2市2町						
	大分市	別府市		津久見市	竹田市		日出町
	決算額				0 千円		
令和6年度事業	【参加市町】大分都市広域圏4市1町及び佐伯市 愛媛県側3市3町を予定						
	大分市	別府市			竹田市	由布市	日出町
	予算額				0 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
今後も県内の特色ある農林水産物や地域の郷土料理を食育の一環として、圏域の学校給食等に提供することで、地域の特色ある食文化・伝統に関する興味・関心と理解を深めていきたい。							

事業名	えひめ・おおいた小学生相互交流事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	圏域の未来を担う小学生に、農家や古民家等での宿泊、農山地域の伝統的な生活体験、地域の特徴的な体験を通じて、地域の人々や同世代との交流を楽しみ、それぞれの土地の魅力を味わってもらうことで、将来にわたり活気のある魅力的な圏域の推進を図る。							
令和5年度実績	<p>【日程】令和5年7月29日(土)～30日(日) 1泊2日 【場所】愛媛県八幡浜市・西予市 【参加者】参加者数：36名(家庭都合や体調不良により4名キャンセル) 応募総数：73名</p> <p>【内容】 (1日目)・八幡浜みなとにて大分県側小学生のお出迎え ・八幡浜市舌間海岸にて地引網体験 ・民泊体験(西予市狩江地区) (2日目)・シーカヤック体験(あけはま一れ(西予市)) ・八幡浜みなとにて大分県側小学生のお見送り</p>							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	45千円	45千円	23千円	45千円	23千円	34千円		23千円
決算額				804千円				
令和6年度事業	<p>【日程】令和6年7月27日(土)～28日(日) 1泊2日 【場所】大分県臼杵市、豊後大野市 【参加者】参加者数：40名(体調不良で1名欠席) 応募総数：80名</p> <p>【内容】 (1日目)・臼杵市観光交流プラザにて愛媛県側小学生のお出迎え ・臼杵石仏の見学、臼杵せんべいの手塗り体験 ・農村民泊体験(臼杵市野津町) (2日目)・ジオパーク体験(豊後大野市資料館・原尻の滝の見学) ・千歳ひょうたんランプ作り体験 ・臼杵市観光交流プラザにて愛媛県側小学生のお見送り</p>							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
予算額				1,155千円				
取組の評価と今後(令和6年度以降含む)の方針や考え方								
引き続き愛媛県と大分県間の交流を深める事業として実施し、圏域の将来を担う小学生を対象に本事業を実施していきたい。								

臼杵石仏の見学



原尻の滝の見学



農村民泊体験



(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： 幹事会

14	文化・芸術の振興	ビジョン 33ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
地域の特色ある文化・芸術活動を推進し、圏域内外の交流を促すことにより、交流人口の拡大及び地域の活性化を図る。		
連携事業		
<p>各市町の特色ある文化・芸術活動を生かしたイベントの開催など、圏域が有する文化・芸術の魅力を圏域内外へ発信し、地域の活性化や交流人口の拡大につなげることを目指します。</p> <p>また、地方移住を希望するアーティストに対する情報発信や移住及び移住後の活動に関する支援を実施し、圏域がアーティストの移住・定住先として選ばれることを目指します。</p>		
連携効果		
<p>圏域内外のアーティストどうしやアーティストと圏域住民とがイベントの開催等を通じて交流する機会が増加することで、交流人口の拡大が期待されます。</p> <p>また、各市町が取り組んでいる文化・芸術の振興施策の推進を後押しすることが期待されます。</p>		

事業名	アートレジオン推進事業						
担当部会	事業概要						
幹事会	人口減少や少子高齢化が進む周辺地域に市内外からアーティストを呼び込み、アートイベントや制作活動等を通して文化・芸術の振興を図るとともに、地域住民との交流を促進することで地域の活性化につなげる						
令和5年度実績	・第5回開校！野津原こどもアート学校 日時：令和6年3月2日 場所：旧野津原中部小学校 参加市町：竹田市 内容：竹田市アーティストによるワークショップの実施						
	大分市				竹田市		
	4,444千円						
	決算額				4,444 千円		
令和6年度事業	周辺地域（大南・佐賀関・野津原）におけるアートイベント等を通じ、文化・芸術の振興を通じた地域活性化を図る。						
	大分市						
	予算額				4,500 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
アートイベントの実施や地域課題をアートで解決するプロジェクトなどを通じ、交流人口拡大及び地域活性化を図る。							

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： 幹事会

15	スポーツの振興	ビジョン 33ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
<p>スポーツ活動を通じた、健康の保持・増進及び地域交流を促進するため、住民が様々なスポーツに触れる機会を幅広く提供するなど、スポーツの振興に取り組む。</p>		
連携事業		
<p>おおいた公共施設案内・予約システム等により圏域内の体育・文化施設等の相互利用を図ることで住民が気軽に様々なスポーツに触れることができることを目指します。 また、感染症対策についてのノウハウを共有して集団感染等が起きないように注意喚起を図ります。</p>		
連携効果		
<p>圏域住民にスポーツ活動を通じた、健康の保持・増進及び地域交流を促進することが期待されます。</p>		

事業名	【再掲】 おおいた公共施設案内・予約システム管理運営事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	公共施設の相互利用の促進のため、圏域内の公共施設利用の予約ができるシステムを運営する。							
令和 5年度 実績	【既存システム】 予約システムの管理運営							
	【新システム】 8月29日 公募開始 11月6日 プレゼンテーション実施 11月8日～13日（予定） 選定結果の通知・公表 受託業者が決まり次第、公共施設の相互利用促進に関する作業部会担当者会議を開催し、事務担当者との情報共有を行う。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	5,056千円	1,225千円	384千円	171千円	216千円	358千円	697千円	294千円
決算額					8,401 千円			
令和 6年度 事業	【既存システム】 予約システムの管理運営							
	【新システム】 2月13日供用開始に向け調整							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
予算額					138,727 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
<p>現行システムは令和5年度までの契約となっており、令和6年度は既存システムの契約延長対応を行い、今年度中に新システムの調達に向けて業者選定を行い、令和7年2月の稼働を目指す。広域圏の作業部会にて情報共有を行い、新システムの稼働をスムーズに行えるようにする。</p>								

事業名	【再掲】大分都市広域圏サイクリングイベント事業						
担当部会	事業概要						
幹事会	民間主導によるサイクリング大会開催の実現に向けて、圏域の関係市で担当者会議やテストライドを実施する中で、実施主体となる民間企業に対し大会企画提案ができるよう関係機関と調整を行っていく。						
令和5年度実績	<p>OITAサイクルフェス!!!2023を2023年9月30日（土）から同年10月1日（日）に開催。事業の一環として、プロサイクルチームの合宿を誘致。プロサイクルチームは、自転車競技の練習に適する地理的条件（高地や標高差など）を有する由布市と竹田市に宿泊し、各市を中心に合宿を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘致チーム さいたま那須サンブレイブ ・合宿期間 2023年9月26日（火）～27日（水） 竹田市 2023年9月27日（水）～29日（金） 由布市 <p>また、民間主導によるサイクリング大会「やまなみハイウェイSPA RIDE 2024」を開催し、91名の参加者を迎えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催者 3SEEDS株式会社（Sparkle Oita Racing Team） ・日時 2024年3月20日（水・祝） ・参加者 91名 ・コース 70キロ（竹田市～九重町～由布市～竹田市） ・エイド 大分市、竹田市、由布市、豊後大野市、九重町がスタート地点やコース上にエイドステーションを設置し、参加者へのおもてなしを担当した。 						
	大分市				竹田市	豊後大野市	由布市
	284千円				398千円		450千円
	決算額				1,132 千円		
令和6年度事業	<p>OITAサイクルフェス!!!2024を2024年9月28日（土）から同年9月29日（日）に開催。事業の一環として、プロサイクルチームの合宿を誘致。プロサイクルチームは、自転車競技の練習に適する地理的条件（高地や標高差など）を有する由布市と竹田市に宿泊し、各市を中心に合宿を行う予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘致チーム シマノレーシング ・合宿期間 10月上旬にて調整中 <p>また、民間主導によるサイクリング大会「やまなみハイウェイSPA RIDE 2025」を開催予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催者 3SEEDS株式会社（Sparkle Oita Racing Team） ・日時 2025年3月（予定） ・コース 検討中 ・エイド 大分市、竹田市、由布市、豊後大野市、九重町がスタート地点やコース上にエイドステーションを設置し、参加者へのおもてなしを行う予定。 						
	大分市				竹田市	豊後大野市	由布市
	予算額				1,550 千円		
	取組の評価と今後（令和5年度以降含む）の方針や考え方						
他市町と連携し、広域的なルートを活用したサイクリング大会を実施する。実施にあたっては民間団体が主体となるよう働きかけや調整を行う。							

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： 幹事会

16	文化財等の保護及び活用	ビジョン 34ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
圏域内の文化財等の保護に努め、それらを地域資源として活用し、地域の歴史・文化に対する住民の認識を高めるとともに、圏域内外の交流を促進する。		
連携事業		
圏域内の文化財等の保護に努め、キリシタン・南蛮文化交流事業を行うことで、地域の歴史・文化に対する住民の認識を高めるとともに、圏域内外の活発な交流を目指します。また、地域の歴史・文化に対する住民の認識を高めるため、施設公開やイベント等を開催するなど魅力の発信に努めます。		
連携効果		
中世遺跡を代表する大友氏遺跡、竹田市の岡城、豊後大野市のジオパークなど圏域で広域的に歴史文化に触れることができ、地域の歴史・文化に対する住民の認識を高めるとともに、圏域内外の交流の促進も期待できます。		

事業名	キリシタン・南蛮文化交流事業						
担当部会	事業概要						
幹事会	関係自治体が連携・協力し、人的交流を広げることにより、地域に残る文化遺産を広く周知させ、さらなるまちづくりの推進及び地域振興、観光振興の活性化に繋げる						
令和 5年度 実績	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の開催（5月17日） ・作業部会開催予定（全6回） ・キリシタン南蛮文化おおいた子ども親善大使事業（基礎研修、宿泊研修、バスツアー） ※圏域外参加自治体：国東市（負担金150千円） 						
	大分市		臼杵市	津久見市	竹田市		由布市
	150千円		150千円	150千円	150千円		150千円
	決算額				900 千円		
令和 6年度 事業	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の開催（2回） ・作業部会開催予定（5回） ・キリシタン南蛮文化おおいた子ども親善大使事業（基礎研修、宿泊研修、イベントへの出演） ※圏域外参加自治体：国東市（負担金150千円） 						
	大分市		臼杵市	津久見市	竹田市		由布市
	予算額				900 千円		
	取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方						
引き続き、地域に残るキリシタン・南蛮文化遺産を地域の誇り・魅力として磨き上げていくため、加盟自治体と連携・協力して情報発信を行っていく。							

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： 商工観光部会

17	雇用対策	ビジョン 34ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
若年求職者、女性、UIJターン希望者等の各種就労支援に取り組む。		
連携事業		
<p>圏域内就職に関する説明会の開催や相談窓口の連携、圏域内での就業希望者と求職案件マッチング運営などを行い、圏域内就職のサポートを目指します。</p> <p>また、県外で開催されるUIJターン希望者向けの移住相談会に連携して参加し、就職先のあっせん等を行います。</p> <p>その他、求職者に向けた研修やセミナーを圏域市町で共同開催することで、就労支援を図ります。</p>		
連携効果		
<p>説明会やマッチング事業を圏域で連携することによって、効率的な運営や、より効果的な相手とのマッチングが可能となります。</p> <p>また、研修等を共同で行うことにより、参加者が限られるテーマの受講者の確保も可能となり、企画・運営に係る事務の効率化が期待できます。</p>		

事業名	移住・定住就労促進事業							
担当部会	事業概要							
商工観光部会	人口減少社会が到来する中、移住希望者に対して雇用面から支援を行うことにより、移住・定住者の増加を図る。							
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ○大分都市広域圏移住ガイドブックの増刷。 ○合同企業面接会（労働局・県・大分市等主催）での大分都市広域圏ガイドブックの設置。 ○各市町の移住・定住促進事業に関する現状や課題の共有、共同事業の検討等を目的に開催している定期的な担当者会議は、各市町の移住・定住施策の効果向上に繋がっているため、引き続き開催。 ○福岡市等に向けた8市町合同の移住広告出稿（無料：9月） <p>【参考】各自治体の判断で、都市圏での移住相談会に参加している。 大分市実績：東京6回、大阪5回、福岡6回、オンライン1回</p>							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	494千円							
決算額				494 千円				
令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> ○大分都市広域圏移住ガイドブックの増刷。 ○合同企業面接会（労働局・県・大分市等主催）での大分都市広域圏ガイドブックの設置。 ○各市町の移住・定住促進事業に関する現状や課題の共有、共同事業の検討等を目的に開催している定期的な担当者会議は、各市町の移住・定住施策の効果向上に繋がっているため、引き続き開催。 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				494 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
<p>説明会やマッチング事業等を圏域で連携することによって、効率的な運営や、より効果的な相手とのマッチングを行うことができた。</p> <p>今後についても、大分都市広域圏移住ガイドブックの増刷や合同企業面接会（労働局・県・大分市等主催）での同ガイドブックの設置を行うとともに、担当者会議による各市町の移住・定住促進事業に関する現状や課題の共有を行い、各市町連携による移住・定住施策の効果向上に取り組む。</p>								

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： 幹事会

18	市民活動の推進	ビジョン 35ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
圏域内における市民活動を促進するため、地域住民、NPO団体、企業等との交流及び活動の支援に取り組む。		
連携事業		
各地域で市民活動に取り組んでいる住民やNPO団体、企業などが、市町の境を越えて交流・活動できるよう支援することで、圏域全体の地域コミュニティが充実し、安心して住み続けられる地域を目指します。		
連携効果		
地域住民・自治会やNPO団体、企業などの活動に行政が関与することにより、単独では交流する機会が少ない人や団体との交流・連携が期待されます。		

事業名	地域おこし協力隊交流事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	圏域自治体の地域おこし協力隊のネットワークを広げることで、それぞれの地域における隊員の活動の活性化を促し、圏域の魅力向上及び圏域への定住促進と地域を支える人材の育成を進める。							
令和5年度実績	kaikyoカーニバル実行委員会（地域おこし協力隊OB・OGで構成される団体）主催のイベントについて、えひめ・おおいた交流事業実行委員会にて名義後援を行った。 また、えひめ・おおいた交流事業実行委員会とkaikyoカーニバル実行委員会の共催イベントを開催した。 【みんコレDAY！イベント～みんなでコレカラを考える日～】 開催日時：9月23日（土）、24日（日） 開催場所：塩成地区（愛媛県伊方町） 活動内容：海洋ゴミ清掃、漂流物アート展示、旧校舎活用マルシェ 【第2回海峡カーニバル】 開催日時：令和6年3月2日（土） 開催場所：お部屋ラボ 祝祭の広場（現：トヨタカローラ大分 祝祭の広場）（大分県大分市） 活動内容：観光情報発信、特産品販売、ステージパフォーマンス							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	731千円						51千円	
	決算額				1,794 千円			
令和6年度事業	圏域自治体の地域おこし協力隊員、もしくは、そのOB・OG等が企画する地域おこし協力隊を主体とした交流イベントや地域の魅力発信イベント等について、実行委員会をはじめ、各市町が共催・後援等を行い、各市町の協力隊員に参加を促す。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				0 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
引き続き各市町の協力隊員に参加を促し、市町の境を越えて交流・活動できるよう支援していく。								

事業名	【新規】えひめ・おおいたユースエール事業						
	事業概要						
幹事会	若者主体の取組（愛媛・大分の若者の相互交流活動等）を行う団体等に対して支援を行い、愛媛・大分の若者が中心となって取り組む様々なチャレンジを応援することで、圏域内の若者が地域への誇りや愛着を持つきっかけをつくる。						
令和6年度事業	【支援団体】 おおいた・えひめ高校生がつなぐ交流事業実行委員会（事務局/未来応援コミュニティb-roomぶるーむ）						
	【活動内容】 ・大分県・愛媛県の高校生、学生による実行委員会を結成 ・10回程度の実行委員会を開催 ・高校生が企画するイベントの開催 ＜イベントを企画する高校生への説明会＞ 【日程】 令和6年6月8日（土） 【場所】 大分市大在公民館（オンライン開催） ＜高校生が企画したイベントの開催（予定）＞ 【日程】 令和7年1月26日（日） 【場所】 大分市大在公民館						
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市
予算額				0 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
今後も若者が中心となって取り組む様々なチャレンジを応援し、圏域内の若者が地域への誇りや愛着を持つきっかけをつくっていく。							

第2回海峡カーニバルの様子



えひめ・おおいたユースエール事業

おおいた・えひめ高校生がつなぐ交流事業

説明会・ワークショップ

イベントを企画する高校生募集

参加費 **無料**

2024 **6.08** 土

10:00~12:00

ところ/大在公民館
(大分市政所1丁目4-18)

事業名	【新規】戸次本町地区にぎわい創出事業						
担当部会	事業概要						
幹事会	戸次本町において、「歴史的まちなみの利活用」「新たな魅力の創出・発信」「まちづくりの担い手育成」の3つの視点からにぎわい創出に向けた取組みを行い、地域主体による持続可能なまちづくりを推進する。本事業の一環として、歴史や食文化が共通する都市と連携し、地域間連携事業を実施する。						
令和5年度実績	歴史や食文化が共通する臼杵市と連携し、「うすきとへつぎの樂食文化祭」を開催し、両都市の交流を促進するとともに、相互の魅力発信につなげた。						
	大分市		臼杵市				
	1,122千円		0千円				
	決算額			1,122 千円			
令和6年度実施予定事業	歴史や食文化が共通する臼杵市及び豊後大野市と連携した取組みにより、都市間の交流を促進するとともに、相互の魅力発信につなげることを目指す。各市の地域団体や地域おこし協力隊と連携しながら取組みを実施することで地域主体の継続的な関係の構築を促す。						
	大分市		臼杵市		豊後大野市		
	予算額			966 千円			
	取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方						
取組みを通じて他都市と交流し、広域的な関係を構築することで、相互のイベント出店など地域主体による継続的な連携を図りながら、戸次本町のにぎわい創出への寄与を目指す。							

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： 防災部会

19	減災・防災体制の充実	ビジョン 35ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
大規模災害発生時等における相互応援の円滑化及び地域防災力の向上を図るため、減災・防災体制の充実を図る。		
連携事業		
<p>圏域内の各市町において、自主防災組織等の設置や防災意識の向上に努めるとともに、防災林・ダム・堤防など広域に影響する減災設備の整備を進め、減災・防災を目指します。</p> <p>また、災害発生時には、適切な情報提供とともに、災害対策本部間の連携や復旧に向けた支援等の受け入れを図ります。</p>		
連携効果		
<p>自主防災組織等の設置や防災意識の向上により、地域防災力の向上が期待されます。</p> <p>また、災害発生時に各市町が連携して取り組むことで効果的な災害対応、相互応援、復旧ができるようになります。</p>		

事業名	災害時における相互応援							
担当部会	事業概要							
防災部会	大規模災害発生時等における相互応援の円滑化及び地域防災力の向上を図るため、都市広域圏の枠組みを拡大し、平成30年度から大分県内18市町村による、市長会町村会合同防災部会を組織し、災害対策に係る意見交換等を実施する。							
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市長会町村会合同防災部会 令和6年1月31日開催 18市町村防災担当課長、大分地方气象台 計25名出席 ※年2回の開催を予定していたが、7月豪雨により由布市及び中津市で人的被害が発生したため8月9日開催予定であった第1回が開催できず、1回のみ開催となった。 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	決算額				0 千円			
令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市長会町村会合同防災部会 第1回 令和6年7月10日開催 18市町村防災担当課長、大分県防災対策企画課 計26名出席 第2回は11月中に開催予定 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				0 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
<p>平成30年度から大分県内18市町村による、市長会町村会合同防災部会を組織し、県内市町村間の連携強化に取り組んでいる。</p> <p>大規模災害発生時等における相互応援の円滑化及び地域防災力の向上を図るため、令和3年度以降は、都市広域圏の構成市町に限定せず、県下全市町村での減災・防災体制の充実を図る。</p> <p>※大規模災害を想定した場合には、広域圏の構成市町のみで相互応援を行うことは現実的ではない。</p>								

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会：一般廃棄物処理施設整備部会

20-1	一般廃棄物の広域処理	ビジョン 36ページ
関係市町	大分市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市	
取組内容		
資源循環型社会及び低炭素社会の形成を図るため、地球温暖化対策の推進及び一般廃棄物の広域的処理に取り組む。		
連携事業		
新環境センターの整備をはじめ、一般廃棄物処理や地球温暖化対策を広域で推進し、資源循環型社会の形成及び低炭素社会の実現に向けた取組を進めることで、脱炭素社会の実現への寄与を目指します。		
連携効果		
老朽化を迎えた施設を新たな施設に建て替える際、広域に共同処理を行う体制を整えることで、スケールメリットの享受を図るとともに、人口減少社会にあって、単独自治体では今後維持管理が困難になる大規模施設の運用の観点からも将来にわたり安全で安定的な運用が可能になることが期待されます。		

事業名	新環境センター整備事業						
担当部会	事業概要						
一般廃棄物処理施設整備部会	大分都市広域圏の6市（大分市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市）が共同で集約・新設となる「新環境センター」を大分市に整備するもの。						
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・特別高圧電線関係業務（接続工事設計） ・新環境センター設計・建設（モニタリング） 						
	大分市		臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市
	161,066千円		7,937千円	1,476千円	2,832千円	5,120千円	8,660千円
決算額					187,091 千円		
令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> ・新環境センター設計・建設 ・特別高圧電線路整備 						
	大分市		臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市
	予算額					2,217,586 千円	
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
<p>定期的に一般廃棄物処理施設整備部会や6市副市長による意見交換を開催することで、6市共通認識の元、事業を進めている。令和6年度は建築工事の着工を予定している。</p> <p>【今後の予定】</p> <p>○令和5～9年度・・・実施設計、建設工事（契約締結日～令和9年9月30日）</p> <p>○令和9年度～・・・供用開始（令和9年10月1日～令和29年3月31日）</p>							



(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会：環境部会

20-2	資源循環型社会の形成	ビジョン 37ページ
関係市町	大分市、別府市、日出町	
取組内容		
資源循環型社会の形成を図るため、一般廃棄物の資源化及び排出量の削減に取り組む。		
連携事業		
一般廃棄物の資源化や排出量削減などについて圏域住民へ啓発活動を行うほか、各市町の一般廃棄物の減量やリサイクル推進の取組・ノウハウを共有することで、マイクロプラスチックなど近年問題となっている新たな問題の研究などに連携して取り組み、圏域全体で資源循環型社会の形成を目指します。		
連携効果		
各市町の取組状況やノウハウを共有し、新たな問題の研究に連携して取り組むことにより、各市町で展開される資源循環型社会形成の取組の質の向上が期待できます。 また、啓発活動を圏域で実施することにより、資料の作成や配布などの事務作業の効率化に加え、活動に対しより多くの住民が参加することで住民どうしでの課題解決に向けた活動の創出が期待できます。		

事業名	資源循環型社会形成推進事業							
担当部会	事業概要							
環境部会	「大分都市広域圏プラスチックごみ対策アクションプラン」に基づき各市町にてプラスチックごみ対策を行う。							
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 啓発リーフレットの増刷及び配布（海洋プラスチックごみ問題）。 アクションプランに基づく各市町でのプラスチックごみ対策の実施。 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	50千円							
決算額				50千円				
令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> 啓発動画の作成（海洋プラスチックごみ問題）。 アクションプランに基づく各市町でのプラスチックごみ対策の実施。 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
予算額				550千円				
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
啓発リーフレットの配布によりプラスチックごみ問題についての啓発を行うことができた。（海洋プラスチックごみ問題） 「大分都市広域圏プラスチックごみ対策アクションプラン」に基づき各市町にて取組を行っていく。								

事業名	下水汚泥燃料化事業						
担当部会	事業概要						
環境部会	大分市及び県内8自治体から排出される下水汚泥を大分市に建設する下水汚泥燃料化施設に集約。 その汚泥から固形燃料を製造し有効利用を図る。						
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・12月議会にて事務委託に関する規約を議会へ提出（8市1町同時提出） 【参加自治体】大分市、別府市、佐伯市、臼杵市、津久見市、豊後高田市、杵築市、国東市、日出町 ・事務委託に係る委託費の支払い方法を決定した。 ・令和6年度各市町の汚泥搬入計画等を決定した。 						
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市			日出町
	3,205,800千円						
決算額				3,205,800 千円			
令和6年度事業	令和6年10月から施設の供用を開始する。今年度は大分市、佐伯市、津久見市、日出町から排出される下水汚泥を施設に集約し固形燃料を製造、有効利用を図る。						
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市			日出町
予算額				2,328,772 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
令和6年10月からの施設の安定稼働を目指す。							



事業名	愛媛・大分ビーチクリーン事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	全国的に、そして豊後水道においても大きな問題となっている海洋ごみについて、愛媛・大分の参加自治体でそれぞれ清掃活動を実施し、相互の大切な資源である豊後水道及び圏域のサステナビリティを実現する。							
令和5年度実績	各市町がビーチクリーンで使用する軍手（えひめおおいた交流事業実行委員会のロゴマーク付き）を調達した。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	134千円	9千円	8千円	8千円	8千円	8千円	8千円	8千円
	決算額				520 千円			
令和6年度事業	えひめ・おおいた交流事業実行委員会参加自治体や民間団体でそれぞれ行っている清掃活動（海岸等でのゴミ拾いイベントなど）において、ホームページ等での周知及びSNSで発信することにより圏域全体に両県の一体感を醸成する							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
		予算額				0 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
今後も、各市町と協力して清掃活動を実施し、圏域のサステナビリティを実現していく。								



ロゴマーク



事業名	リユース活動促進事業						
担当部会	事業概要						
一般廃棄物処理施設整備部会	新環境センターで処理するごみ量の削減を目的として、不要品譲渡等の情報を掲載するジモティーサイトを新環境センター整備に取り組む6市（大分市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市）のHP等において住民に周知し、住民自らがリユース活動を行うよう促す。						
令和6年度事業	令和6年5月1日に、令和9年度中に稼働予定の新たな一般廃棄物処理施設を共同で運営する6市それぞれが「株式会社ジモティーとのリユース活動の促進に向けた連携と協力に関する協定」を締結し、共通の課題であるごみの削減、資源の有効活用、循環型社会の形成に向けたリユースを促進する。						
	大分市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	
	予 算 額				0 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
市HPや市報、啓発資料等にジモティーサイトを紹介。また、市HPに直接ジモティーサイトへのリンクを貼り、リユース・リサイクルを誘導する仕組みを作る。							

まだ使える粗大ごみはジモティー を活用してリユースしましょう！

登録料・手数料は無料！



不用品処分を
無料で！

5分で投稿完了！



**近所でそのまま手渡し
最短当日中に取引完了！**





(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会：環境部会

21	特定外来生物の広域防除	ビジョン 37ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
生態系、人、農林水産物への被害を及ぼすおそれのある特定外来生物の圏域内外からの一掃に向け、広域防除に取り組む。		
連携事業		
生態系、人、農林水産物等への被害を及ぼすおそれのあるアライグマ等の特定外来生物の圏域内外からの一掃に向け、広域防除を目指します。市町の各境界等にモニタリングカメラを設置し、アライグマの生息調査を実施しながら必要に応じて捕獲器を設置し効果的な捕獲を図ります。		
連携効果		
全市町共通の様式を用いた情報の整理、全自動撮影カメラの貸与・設置・報告体制の確立を図るほか、モデル市町における巣箱型わなの設置・運用を主軸にすることで効果的に連携したアライグマ防除が期待できます。		

事業名	特定外来生物広域防除事業							
担当部会	事業概要							
環境部会	参画市町との情報交換を行い、技術支援を中心とした協力体制を構築し、アライグマ等の特定外来生物の広域防除の推進を図る。							
令和5年度実績	○大分都市広域圏環境部会 ・第1回（Web会議）（8月25日） ・第2回（書面開催）（令和6年2月3月6日） ○特定外来生物担当者会議 ・第1回（Web会議）（8月25日） ・第2回（書面開催）（令和6年2月26日） ○特定外来生物防除啓発ポスター・パンフレット作成、配布 ○令和5年度大分市から貸出した巣箱型わなの設置状況 （別府市）巣箱型わな8基、捕獲頭数0匹 （日出町）巣箱型わな2基、捕獲頭数0匹 （由布市）箱わな2基、捕獲頭数1匹							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	491千円							
決算額					491千円			
令和6年度事業	○大分都市広域圏環境部会 ・第1回（Web会議）（10月予定） ・第2回（書面開催）（令和7年2月） ○特定外来生物担当者会議 ・第1回（Web会議）（10月予定） ・第2回（Web会議）（令和7年2月）							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額					560千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
ここ数年で大分市をはじめ複数の自治体でアライグマの捕獲頭数が増加している。連携自治体は人員不足や時間不足、予算不足等様々な課題を抱えているなか、各市町に合った自律的な対策を検討していく。また、アライグマ以外の特定外来生物についても情報交換しながら防除を推進していく。								

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会：環境部会

22	水源流域の水環境の改善	ビジョン 38ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
水源流域の現状把握及び水環境の有効的な改善を行うため、情報共有・連絡体制の構築を図る。		
連携事業		
水源流域の現状把握及び水環境の有効的な改善を行うため、情報共有・連絡体制の構築を目指します。安心しておいしく飲める水を提供するために、水道水源である河川の水質保全を図るとともに浄水施設能力や水質管理体制の充実・強化に努めます。		
連携効果		
水源流域の環境保全について課題の共有や広域での汚濁防止、水質保全に向けた啓発などを各市町と連携して行うことで、水源流域の水環境の改善が期待できます。		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方		
水源流域の環境保全についての課題の共有や連絡体制の構築を検討していく。		

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： 防災部会

23	救急搬送体制の連携強化の推進	ビジョン 38ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
広域的な視点に立ち、人命重視の救急活動を行い、救急搬送体制の連携強化に取り組む。		
連携事業		
圏域外の大分県内の自治体も含めた消防通信指令の共同運用や各市町と連携した消防職員合同訓練などにより救急搬送体制を強化し、どの地域においても迅速かつ的確に人命を救うことができる体制の構築を目指します。		
連携効果		
救急搬送に係る最新のシステムや設備等を共通化することで、各市町が単独で実施するよりも業務の質・効率の向上が期待できるほか、体制整備に係るコストについてもスケールメリットにより各市町の負担が軽減されることが期待できます。		

事業名	消防指令業務の共同運用事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	県下14消防本部において消防指令業務の共同運用を行い、災害情報・活動情報の一元管理による災害対応力の強化と、将来にわたって必要な消防体制を維持することで、住民の安全・安心を確保するものである。							
令和5年度実績	指令システムの整備と指令業務の運用や勤務する上で必要なルールの作成							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	90千円	32千円	19千円	16千円	16千円	19千円	18千円	10千円
決算額				366 千円				
令和6年度事業	指令システムの整備及び維持管理							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				65,850 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
運用の開始に向け、確実な事業実施を行うことができた。今後は、将来にわたり安定した運用を行っていくために、指令システムを適正に維持管理していく。								



(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会：都市基盤部会

24	地域公共交通ネットワークの維持・形成	ビジョン 39ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
地域住民の移動手段の確保、利便性の向上等を図るため、地域公共交通ネットワークの維持・形成に連携して取り組む。		
連携事業		
深刻なドライバー不足が進む地域公共交通ネットワークの維持に向け、自動運転車両の実験運行を進めるとともに、オープンデータの活用やAI、MaaS等、新たな技術を活用し、圏域市町住民や来訪者などの利便性や効率性の向上に努めます。		
連携効果		
新たな技術が実用化されることで、地域公共交通ネットワークの維持・形成が進むとともに、ストレスなく快適に移動できる環境が整備されることが期待できます。		

事業名	自動運転車両の実験運行事業							
担当部会	事業概要							
都市基盤部会	高齢者等の移動困難者の支援や過疎地域における移動手段の確保、ドライバー不足への対応など、地域公共交通が抱える課題解決に資する自動運転車両の実験運行を行い、新たなモビリティサービスの創出を目指す。							
令和5年度実績	自動運転の実験運行について、技術提供元や交通事業者と協議を行う。また、国や他都市の状況、新技術等の情報収集を行う。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	決算額				0 千円			
令和6年度事業	自動運転の技術提供元や交通事業者と協議を行う。また、国や他都市の状況、新技術等の情報収集を行う。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				0 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
自動運転などの新たなモビリティサービスについて、各市町で進めている取組事例について都市広域圏内で情報共有を進める。								

事業名	バス等の公共交通広域マップ周知事業						
担当部会	事業概要						
都市基盤部会	圏域の公共交通ネットワークについて、広域マップなどの分かりやすい情報の提供を行い、圏域市町住民や来訪者等の利便性向上を図る。						
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
鉄道の運行情報を検索できる「JR九州アプリ」や、バスロケーションシステム「バスどこ大分」のウェブサービスを市報、ホームページ等で紹介する。							

事業名	公共交通予約システム準備事業							
担当部会	事業概要							
都市基盤部会	圏域の公共交通ネットワークを補完する各市町の乗合タクシーにおいて、共有できる予約システムの構築の可能性を探る。							
令和5年度実績	都市基盤部会において、乗合タクシーをはじめとする地域公共交通ネットワークの維持・形成に係る情報交換を実施。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	決算額				0 千円			
令和6年度事業	都市基盤部会において、乗合タクシーをはじめとする地域公共交通ネットワークの維持・形成に係る情報交換を実施。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				0 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
バスやタクシーの運転手不足が深刻化している中で、各市町の乗合タクシー等の現状と課題、利用者のニーズ等を把握し、今後の方向性を整理する必要がある。								

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会：都市基盤部会

25	広域幹線道路網の整備促進	ビジョン 39ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
<p>圏域内の交通の円滑化を図るとともに、防災性と代替性に富む多極ネットワーク型の地域構造を構築するため、高規格道路網をはじめとする広域幹線道路網の整備を促進する。</p>		
連携事業		
<p>市町を横断する主要幹線道路の整備促進に向け、各市町で一体となって、国・県など関係機関へ働きかけを行い、道路の利便性向上の実現を目指します。 また、各市町の道路整備予定を共有し、計画的な広域道路網の整備を進めていきます。</p>		
連携効果		
<p>広域幹線道路の整備を実際に行う他関係機関へ、各市町で連携して働きかけることにより、影響力を向上させることができます。 また、各市町の道路整備予定を共有・調整することで、道路ネットワークを効率的に整備することができます。</p>		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方		
<p>東九州自動車道の4車線化や、中九州横断道路の整備等に向けて、機運醸成や要望活動に取り組む。</p>		

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： デジタル部会

26	広域的な情報ネットワークの整備	ビジョン 40ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
<p>住民、観光客等の利便性及び回遊性の向上を図るとともに、地域の観光、防災等の情報を即時に発信するため、広域的な情報ネットワークの整備を促進する。</p>		
連携事業		
<p>広域的にサービス提供をしている無料公衆無線LAN環境の整備の継続及びサービス提供に関する周知活動を実施し、住民や国内外の観光客等が地域の観光や、防災等の情報を取得・活用し易い環境を整備・周知することで、生活における利便性や観光における回遊性の向上を目指します。</p> <p>また、行政手続の電子化や業務システムの共同利用に向けて各市町が連携して取り組み、行政手続の簡素化や行政事務コストのスリム化を実現することで、充実した市民サービスの提供を目指します。</p>		
連携効果		
<p>アクセスポイントの拡大を図ることにより、住民をはじめ国内外から訪れる観光客の利便性の向上や情報発信が期待できます。</p> <p>住民に多様な情報を公開することで、生活の利便性の向上を図るとともに住民や企業・団体などと行政が連携した圏域での課題解決に向けた気運の醸成が期待できます。</p> <p>手続や業務が電子化、デジタル化することで、人口減少社会においても安定して質の高い行政サービスを提供できることが期待できます。</p>		

事業名		無料公衆無線LAN推進事業					
担当部会		事業概要					
デジタル部会		外国人旅行者等の来街者の利便性の向上等を目的として、平成27年度に大分市・別府市・由布市の3市で共同調達した無料公衆無線LANのサービス継続提供や拠点整備を実施するもの。					
令和5年度実績	<p>【拠点数】</p> 大分市：52施設 別府市：17施設 由布市：8施設 合計77施設 大分市「JX金属 関崎みらい海星館」、「荷揚複合公共施設」、「道の駅たのうらら」で新たに整備するとともに、「ホルトホール大分」（一部）でSSIDをOnsen Oita Wi-Fi Cityへ切り替えを行った。 ※「道の駅たのうらら」は令和5年度に整備を行ったが、稼働は令和6年7月のため、拠点数は52施設。 また、別府市「別府駅案内所」で施設廃止に伴いサービス停止をした。						
	大分市	別府市				由布市	
	19,802千円	4,119千円				1,915千円	
	決算額			25,836 千円			
令和6年度事業	<p>【拠点数】</p> 大分市：53施設 別府市：15施設 由布市：8施設 合計76施設 当初想定していた拠点整備は概ね完了しており、今後は、整備済みの拠点における公衆無線LANの安定稼働に努める。 また、別府市「中央公民館」、「志高湖」において別のWi-Fi機器があるとの理由からサービスを停止した。						
	大分市	別府市				由布市	
	予算額			19,886 千円			
	取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方						
<p>観光客へのインターネットアクセス環境の提供や情報発信力の向上を目的に、大分市・別府市・由布市で連携し無料公衆無線LAN（Onsen Oita Wi-Fi City）の整備を行い、計76施設でサービス提供されている。 今後は、整備済みの拠点におけるアクセスポイントの安定稼働に努める。</p>							

事業名	【再掲】クラウド型システムの共同利用による上下水道施設台帳の整備						
担当部会	事業概要						
防災部会	施設台帳データ整備とシステム導入を水道標準プラットフォームを採用して構築し、当該台帳を基に今後の水道施設の維持管理、計画的な更新、災害時への適切な対応等を図る。 契約金額：260,733千円						
令和5年度実績	日本水道協会大分県支部及び大分県下水道協会の活動や大分県水道広域化推進プランの取組を通して県内自治体にシステムの共同利用について呼びかけを行う。 構築費：R4年度 5,995千円 R5年度 165,088千円						
	大分市						
	165,088千円						
決算額				165,088 千円			
令和6年度事業	日本水道協会大分県支部及び大分県下水道協会の活動や大分県水道広域化推進プランの取組を通して県内自治体にシステムの共同利用について引き続き呼びかけを行う。 システム運用費：R6年度～R10年度 89,650千円（単年度 17,930千円）						
	大分市						
	予算額				17,930 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
開発期間を経て、令和6年4月からシステムを供用開始している。供用開始後でも他自治体の途中参加は可としていることから、県内自治体への共同利用の呼びかけを継続する。							

事業名	【新規】【再掲】クラウド型システムの共同利用による上下水道管路台帳の整備						
担当部会	事業概要						
防災部会	DXの推進と広域連携への取組みの一環として、上水道と下水道別々のシステムを利用していた管路台帳システムについて、管理費等の節減や事務効率の改善を図るため、一体的なシステムを構築した。クラウド型のシステムであり、豊の国ハイパーネットワークを利用することで、他市町村との共同利用が可能になる。						
令和5年度実績	上下水道管路台帳総合システム（上水道）について、令和6年1月に津久見市が、令和6年3月に臼杵市が参加。						
	大分市		臼杵市	津久見市			
	71,165千円		9,422千円	16千円			
決算額				80,603 千円			
令和6年度事業	上下水道管路台帳総合システム（下水道）について、令和6年4月に津久見市、臼杵市が参加。						
	大分市		臼杵市	津久見市			
	予算額				72,687 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
大分市の台帳システムを共同利用することで、単独での台帳システム運用時と比べ、システム構築費、ソフトウェア費、保守費を抑えられることが想定されるほか、災害時の迅速な相互情報交換も可能となることから、引き続き参加自治体の呼びかけを行う。							

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会：農林水産部会

27	農林水産物の生産振興	ビジョン 41ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
<p>農業技術、圏域内の農地、新規就農者等に関する情報の共有化を図り、規模拡大を目指す農業者及び就農希望者に情報を提供するなど、生産性向上並びに担い手及びそれを支える人材の確保・育成に取り組む。</p>		
連携事業		
<p>各市町で農業技術、圏域内の農地、新規就農者等に関する情報を連携し、農業者及び就農希望者への効果的な情報提供を行うとともにロボット技術やビッグデータなどの新たな技術の導入・活用の支援などにより、圏域内農業の生産性向上とそれを支える人材の確保・育成を図ります。</p> <p>就農支援ガイドブックの活用や都市圏で毎年開催されている就農相談会における圏域のブースの出展、新規就農バスツアーなどについて内容の充実を図り、新たな担い手の確保を目指します。</p>		
連携効果		
<p>就農者への効果的な情報提供や新たな技術の導入・活用などにより野菜・花きをはじめ多様な産品を有する圏域内農業の強みの長期的な維持・発展が期待できます。</p> <p>広域圏就農相談会等を企画し、ガイドブックを活用しながら本圏域の農業についてさらなるPRに努める中で、圏域での担い手の確保・育成が期待できます。</p>		

事業名	担い手確保対策事業						
担当部会	事業概要						
農林水産部会	大分都市広域圏における農林水産業の新規就業希望者を広く募集する機会として、大分都市広域圏農林水産業就業相談会を開催する。						
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 就農相談会出展（6回） 広域圏就農相談会の開催（令和6年2月17日（土）に開催） 						
	大分市		臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市
	2,053千円					412千円	
決算額				2,465 千円			
令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> 就農相談会出展予定（5回） 						
	大分市		臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市
予算額				389 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
<ul style="list-style-type: none"> 就農相談会については、今後も出展する予定。 広域圏就農相談会については、令和6年度より廃止。 							

事業名	農業PR動画普及啓発事業							
担当部会	事業概要							
農林水産部会	ホームページやYouTubeにより、広域圏における農業の魅力を広く発信することで、地域農業の担い手の確保を図る。							
令和5年度実績	・大分市公式ホームページの動画サイト等で公開							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	決算額				0 千円			
令和6年度事業	・大分市公式ホームページの動画サイト等で公開							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				0 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
今後も、公式ホームページの動画サイト等で公開する。								

【大分都市広域圏制作動画】 農業ってすばらしい（大分市篇）



【大分都市広域圏制作動画】 農業ってすばらしい（大分市篇）

農業者の高齢化、減少が進む中、新規に就農を希望する方を広く募集するため、農業の魅力ややりがいを新規就農者の体験を通じて紹介する動画を、大分都市広域圏8市町（大分市、別府市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市、日出町）で制作しました。

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会：農林水産部会

28	有害鳥獣の広域防除	ビジョン 42ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
<p>鳥獣被害対策の効果を向上させるため、イノシシ、シカ、サル等、農林業に被害を及ぼす鳥獣の生息実態等の情報を共有するとともに、効率的な予防及び捕獲に向けた連携を図る。</p>		
連携事業		
<p>鳥獣被害対策の効果を向上させるため、イノシシ、シカ、サル等、農林業に被害を及ぼす鳥獣の生息実態等の情報を共有するとともに、効率的な予防及び捕獲に向けた連携を図ります。</p>		
連携効果		
<p>新型コロナウイルス感染症流行の影響などにより、田園回帰の気運やジビエ等の過疎地域の地域資源への関心が高まっていることから、狩猟を行う担い手の高齢化に対し、効果的な鳥獣対策を行うことができるICT等の先端技術を有する企業等の誘致が期待されます。</p>		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方		
<p>大分ジビエ振興協議会（事務局：大分県）に参加し、連携都市との情報共有を図ることができた。今後もジビエの認知度を広めていく。</p>		

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： 農林水産部会

29	農林水産物の消費拡大	ビジョン 42ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
地域特産物の生産、加工及び販売について広域的な視点に立ち、圏域内外への消費拡大を目指した情報発信等に取り組む。		
連携事業		
地域特産物の生産、加工及び販売について広域的な視点に立ち、圏域内外への消費拡大につながるような情報発信を目指します。 圏域の食材を活用して提供される「豊後料理」を提供する店舗の拡大、PRに努めます。		
連携効果		
大分駅南側の大分いこいの道広場で行っている「おおいたマルシェ」を引き続き開催することで圏域内地産地消のさらなる推進を図るとともに、「豊後料理」を提供する店舗の拡大、PRにより観光客をはじめ圏域外への消費拡大が期待できます。		

事業名	ブランドづくり対策事業							
担当部会	事業概要							
農林水産部会	大分都市広域圏内の6次化商品の販路拡大および商品のレベルアップ（ブラッシュアップ等）を支援するため、食品バイヤーを招聘し、個別商談会を開催する。							
令和 5年度 実績	○バイヤー招へいによる商談会を令和6年2月14日に開催。							
	大分市	別府市	臼杵市		竹田市		由布市	
	229千円							
	決 算 額				229 千円			
令和 6年度 事業	○バイヤー招へいによる商談会を開催予定。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予 算 額				456 千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
展示商談会への出展は予定なし。 バイヤー招へいによる商談会については、効果的な商談先を検討しながら今年度中に1回開催予定である。								

事業名	豊後料理普及PR事業							
担当部会	事業概要							
農林水産部会	地元食材や自然、歴史、食文化をいかした新たなおもてなし料理「豊後料理」の情報発信を行い、農林水産物の販路拡大及び大分への誘客を図る。							
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・10～11月をメイン期間とし、豊後料理を提供する店舗を募集。 ・豊後料理をPRする取組みを実施する。 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	5,308千円							
決算額				5,308 千円				
令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> ・7月～3月に、豊後料理を提供する店舗を募集。 ・豊後料理をホームページやSNS等でPRする取組みを実施する。 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
予算額				400 千円				
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
今後も、公式ホームページやSNSを活用しPRする。								

事業名	おおいたマルシェ開催事業							
担当部会	事業概要							
農林水産部会	「おおいたの食」と「地産地消」をテーマとし、市民をはじめとする来場者に、それら製品の情報発信と地産地消の啓発を図る。							
令和5年度実績	令和5年11月11日（土）、12日（日）に大分いこいの道広場で実施。 来場者数：44,253人（2日間合計） ※大分市木育フェスとの共同開催							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	7,722千円							
決算額				7,722 千円				
令和6年度事業	令和6年11月9日（土）・10日（日）に大分いこいの道広場で実施。 ※大分市木育フェスとの共同開催							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
予算額				7,687 千円				
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
来年度以降も開催予定であり、今後も継続してPR方法を検討し、圏域内製品の情報発信と地産地消の啓発を図っていく。								

事業名	おおいたマルシェ in 別府							
担当部会	事業概要							
農林水産部会	観光客（インバウンド含む）の多い別府市において、大分都市広域圏産の農産物をPRすることで、それらの認知度向上及び販路拡大につなげるとともに、観光等の魅力も発信し、誘客を図る。							
令和5年度実績	令和6年3月16日(土)17日(日)にトキハ別府店で実施。							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	500千円							81千円
	決算額				581千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
令和6年度以降は開催予定無し。								



(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： 商工観光部会

30	移住・定住対策	ビジョン 43ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
<p>移住・定住希望者の様々なニーズに対応するため、地域の特性を生かした移住・定住対策に取り組む。</p>		
連携事業		
<p>移住・定住希望者の様々なニーズに対応するため、地域の特性を生かした移住・定住対策を図ります。 また、近年のライフスタイルの変遷に対応し、複数の地域に生活拠点を持つ多拠点生活など、圏域人口の維持に向けた取組を推進します。 【主な実施事業】 ・移住者就労促進事業</p>		
連携効果		
<p>圏域内に存在する地域資源の活用や磨き上げを行い、圏域内外に向けての情報発信や他分野と複合的な取組を行うことで、効果的な移住・定住対策につなげることが期待されます。</p>		



事業名	【再掲】移住・定住就労促進事業							
担当部会	事業概要							
商工観光部会	人口減少社会が到来する中、移住希望者に対して雇用面から支援を行うことにより、移住・定住者の増加を図る。							
令和5年度実績	<p>○大分都市広域圏移住ガイドブックの増刷。 ○合同企業面接会（労働局・県・大分市等主催）での大分都市広域圏ガイドブックの設置。 ○各市町の移住・定住促進事業に関する現状や課題の共有、共同事業の検討等を目的に開催している定期的な担当者会議は、各市町の移住・定住施策の効果向上に繋がっているため、引き続き開催。 ○福岡市等に向けた8市町合同の移住広告出稿（無料：9月） 【参考】各自治体の判断で、都市圏での移住相談会に参加している。 大分市実績：東京6回、大阪5回、福岡6回、オンライン1回</p>							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	494千円							
決算額				494 千円				
令和6年度事業	<p>○大分都市広域圏移住ガイドブックの増刷。 ○合同企業面接会（労働局・県・大分市等主催）での大分都市広域圏ガイドブックの設置。 ○各市町の移住・定住促進事業に関する現状や課題の共有、共同事業の検討等を目的に開催している定期的な担当者会議は、各市町の移住・定住施策の効果向上に繋がっているため、引き続き開催。</p>							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
予算額				494 千円				
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
<p>説明会やマッチング事業等を圏域で連携することによって、効率的な運営や、より効果的な相手とのマッチングを行うことができた。 今後についても、大分都市広域圏移住ガイドブックの増刷や合同企業面接会（労働局・県・大分市等主催）での同ガイドブックの設置を行うとともに、担当者会議による各市町の移住・定住促進事業に関する現状や課題の共有を行い、各市町連携による移住・定住施策の効果向上に取り組む。</p>								

事業名	【再掲】アートレジオン推進事業						
担当部会	事業概要						
幹事会	人口減少や少子高齢化が進む周辺地域に市内外からアーティストを呼び込み、アートイベントや制作活動等を通して文化・芸術の振興を図るとともに、地域住民との交流を促進することで地域の活性化につなげる						
令和5年度実績	・ 第5回開校！野津原こどもアート学校 日時：令和6年3月2日 場所：旧野津原中部小学校 参加市町：竹田市 内容：竹田市アーティストによるワークショップの実施						
	大分市				竹田市		
	4,444千円						
	決算額				4,444 千円		
令和6年度事業	周辺地域（大南・佐賀関・野津原）におけるアートイベント等を通じ、文化・芸術の振興を通じた地域活性化を図る。						
	大分市						
	予算額				4,500 千円		
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方							
アートイベントの実施や地域課題をアートで解決するプロジェクトなどを通じ、交流人口拡大及び地域活性化を図る。							

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

担当部会： 幹事会

31	人材育成・交流	ビジョン 43ページ
関係市町	全市町	
取組内容		
職員の資質及び公務能力の向上を図るため、職員の相互派遣及び交流の強化に取り組む。		
連携事業		
各市町合同での研修開催や職員の相互派遣など、人材育成のノウハウの向上や人材交流の強化に取り組み、職員の資質及び公務能力の向上を図ります。		
連携効果		
圏域自治体の若手職員からなる「未来創造塾」において、圏域の課題の抽出、その対応策について政策提案を行うことで、今後も変化していく社会情勢に対応できる高度な人材の育成につながることが期待されます。		

事業名	連携強化のための圏域職員研修事業							
担当部会	事業概要							
幹事会	圏域職員を交えての研修を実施する。							
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年6月8日 能力開発研修開催（対象者：一般職員） 令和5年11月15日 教養講座（対象者：一般職員及び管理職員） 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	1,696千円							
決算額				1,696 千円				
令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年12月19日 能力開発研修開催（対象者：管理職員） 令和6年11月中旬 教養講座（対象者：一般職員及び管理職員） 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
予算額				1,712 千円				
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
今後も、圏域全体の職員の資質及び公務能力の向上と、連携強化を目的とした圏域職員研修事業に取り組んでいく。								

事業名	大分都市広域圏未来創造塾							
担当部会	事業概要							
幹事会	大分都市広域圏の構成市町の若手職員による政策研究チーム（2チーム構成）において、圏域で抱える広域的な課題を自主的に調査・研究を行い、課題解決に向けた新しい発想のもと知恵と工夫を活かした実効性のある施策の提案を行う。							
令和5年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年1月19日 第3期未来創造塾 開講式（辞令交付等） 令和6年2月9日 合宿（グループディスカッション等） 塾生会議 計3回（A班2回、B班1回） 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	7千円							
決算額				7千円				
令和6年度事業	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年7月24日 ミニシンポジウム（基調講演、パネルディスカッション等） 令和6年11月22日 大分都市広域圏推進会議における中間報告 先進地視察、外部有識者等による講演（実施時期未定） 塾長(※)ヒアリング 上半期計2回 ※大分市企画部企画課広域連携推進室長 塾生会議を随時開催 上半期計8回（A班4回、B班4回） 							
	大分市	別府市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後大野市	由布市	日出町
	予算額				1,171千円			
取組の評価と今後（令和6年度以降含む）の方針や考え方								
令和6年1月に第3期未来創造塾を開講し、令和6年11月に大分都市広域圏推進会議において研究テーマ等の中間報告を行う。今後は、定期的な塾生会議に加え、研究テーマに応じた先進地視察の実施や塾長ヒアリングによる進捗確認等を行い、令和7年11月の大分都市広域圏推進会議における政策提案に向けて準備を進めていく。								

開講式の様子



豊後大野市長の講演



重要業績評価指標（K P I）

令和5年度実績

第2期 大分都市広域圏ビジョン 重要業績評価指標 (KPI)

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

No.	指標名	基準	令和元年度	令和5年度			令和6年度	令和7年度
			現状値	目標値	実績値	達成状況	目標値	目標値
1	自治体と企業等との連携協定締結数(累積)	累積	72 件	80 件	129 件	161.3%	82 件	84 件
2	創業支援を活用した創業者数	単年	290 人	326 人	344 人	105.5%	326 人	326 人
3	圏域外からの誘致企業件数	単年	14 件	20 件	21 件	105.0%	20 件	20 件
4	大都市圏等における販路拡大イベントの参加者数	単年	43,510 人	44,500 人	15,243 人	34.3%	44,500 人	44,500 人
5	海外への経済交流支援企業数	単年	42 件	46 件	137 件	297.8%	46 件	46 件
6	圏域内観光入込客数	単年	23,000,731 人	25,000,000 人	21,026,084 人	84.1%	25,000,000 人	25,000,000 人

(2) 高次の都市機能の集積・強化

No.	指標名	基準	令和元年度	令和5年度			令和6年度	令和7年度	
			現状値	目標値	実績値	達成状況	目標値	目標値	
1	感染症対策及び必要者に必要な物資(段ボールベッド、マスク、アルコール消毒液)の現物備蓄数	段ボールベッド	単年	1,088 台	3,400 台	4,485 台	131.9%	3,400 台	3,400 台
		マスク	単年	287,930 枚	815,000 枚	1,251,043 枚	153.5%	815,000 枚	815,000 枚
		アルコール消毒液	単年	1,586 本	3,400 本	3,702 本	108.9%	3,400 本	3,400 本
2	圏域内観光入込客数【再掲】	単年	23,000,731 人	25,000,000 人	21,026,084 人	84.1%	25,000,000 人	25,000,000 人	
3	大学等との連携事業件数	単年	51 件	60 件	125 件	208.3%	60 件	60 件	

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

No.	指標名	基準	令和元年度	令和5年度			令和6年度	令和7年度	
			現状値	目標値	実績値	達成状況	目標値	目標値	
1	県外に対する社会増減	単年	△1,496 人	0 人	52 人	達成	0 人	0 人	
2	電子申請化した行政手続数(累積)	累積	48 件	76 件	80 件	105.26%	84 件	92 件	
3	主要公共施設利用者数	文化施設	単年	3,238,284 人	3,950,000 人	3,057,490 人	77.40%	3,950,000 人	3,950,000 人
		体育施設	単年	2,479,524 人	2,890,000 人	2,650,899 人	91.73%	2,890,000 人	2,890,000 人
4	特定健診受診率	単年	41.50 %	42.00 %	37.25 %	88.69%	42.00 %	42.00 %	
5	広域体験活動事業参加者数	単年	72 人	75 人	72 人	96.00%	75 人	75 人	
6	自主防災組織避難訓練等実施率	単年	35.10 %	100.00 %	47.28%	47.28%	100.00 %	100.00 %	
7	資源化量	単年	44,044 トン	46,000 トン	39,653 トン	86.20%	46,000 トン	46,000 トン	
8	アライグマ捕獲努力量(わな個数×わなかけ日数)	単年	82,331	100,000	101,541	101.54%	100,000	100,000	
9	Onsen Oita Wi-Fi City アクセス数	単年	549,082 アクセス	550,000 アクセス	650,960 アクセス	118.36%	550,000 アクセス	550,000 アクセス	
10	農林水産業新規就業者数	単年	196 人	200 人	183 人	91.50%	200 人	200 人	
11	移住施策を活用した移住者数	単年	564 人	650 人	834 人	128.31%	650 人	650 人	
12	圏域職員対象の研修会開催回数	単年	3 回	4 回	4 回	100.00%	4 回	4 回	



人と地域を未来につなぐ『大分都市広域圏』
～温泉や南蛮文化など多彩な地域資源を生かした
創造都市圏を目指して～



発行：大分都市広域圏推進会議

編集：大分都市広域圏推進会議事務局
(大分市企画部企画課広域連携推進室)

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

TEL 097-585-5242

FAX 097-534-6182